

令和 8 年度



四国中央市教育要覧



四国中央市教育委員会

目 次

四国中央市の概要	3
教育委員会のあゆみ	6
I 教育行財政	
1. 教育長・教育委員会委員	11
2. 教育委員の活動状況	11
3. 歴代の教育委員	13
4. 教育委員会組織機構図 及び 事務分掌	14
5. 財政状況	20
6. 教育委員会関係施設等	25
7. 令和5年度～令和9年度 四国中央市教育委員会取組方針	26
II - 1 学校教育	
1. 取組方針	28
2. 基本方針及び重点目標と施策の展開	28
II - 2 幼稚園教育	
1. 基本方針	32
2. 重点目標と推進施策	32
II - 3 学校給食	
1. 基本方針	34
2. 重点目標と推進施策	34
3. 学校給食・共同調理施設一覧	35
4. 給食計画	36
II - 4 青少年健全育成	
1. 取組方針	37
2. 基本方針及び重点目標と施策の展開	37
3. 事業の取組	38
III 社会教育	
1. 基本方針	41
2. 重点目標と推進施策	41
3. 各種事業の取組	42
IV 文化財	
1. 基本方針	45
2. 重点目標と推進施策	45
3. 文化施設事業	46
4. 文化財保護事業	47

V 図書館

1. 基本方針	49
2. 重点目標と推進施策	49
3. 図書館各種事業の取組	50
4. 施設の概要	51
5. 図書館利用案内	53

VI 人権教育

1. 基本方針	55
2. 重点目標と推進施策	55
3. 人権教育関係団体	56

<資料>

1. 小、中学校学年別児童数・生徒数・学級数	57
2. 小、中学校学年別児童数・生徒数	58
3. 小、中学校教職員数	60
4. 市立幼稚園園児数・学級数	61
5. 公立幼稚園年度別園児数一覧表	62
6. 認定こども園年度別教育認定園児数一覧表	63
7. 四国中央市立幼稚園・認定こども園・小学校・中学校一覧	64
8. 四国中央市立幼稚園・認定こども園・小学校・中学校校地・建築面積一覧	65
9. 四国中央市学校給食共同調理場運営委員会委員名簿	66
10. 四国中央市少年育成センター運営協議会委員名簿	67
11. 不審者情報	68
12. 社会教育施設一覧表	69
13. 四国中央市愛護班連絡協議会役員名簿	70
14. 四国中央市連合婦人会役員名簿	70
15. 四国中央市社会教育委員名簿	71
16. 四国中央市PTA連合会役員名簿	72
17. 四国中央市部活動地域移行検討委員会委員名簿	73
18. 四国中央市文化財保護審議会委員名簿	74
19. 四国中央市博物館等運営協議会委員名簿	74
20. 四国中央市図書館協議会委員名簿	75
21. 四国中央市人権教育協議会役員名簿・組織図	76

四国中央市の概要

四国中央市は、平成16年4月1日に川之江市、伊予三島市、宇摩郡土居町及び宇摩郡新宮村の2市1町1村の合併により誕生しました。愛媛県の東端部に位置し、東は香川県に面し、南東は徳島県、更に南は四国山地を境に高知県と4県が接する地域となります。県都松山市と高松市へは約80キロメートル、高知市までは約60キロメートル、徳島市までは約100キロメートル、大阪市へ約300キロメートル、東京都まで約800キロメートルの距離にあります。

高速道路が交差する交通の要衝であり、高速道路網の整備により、三島川之江、土居、新宮の3つのインターチェンジと川之江、川之江東の2つのジャンクションを持ち、四国の「エクスハイウェイ」の結節点となっています。

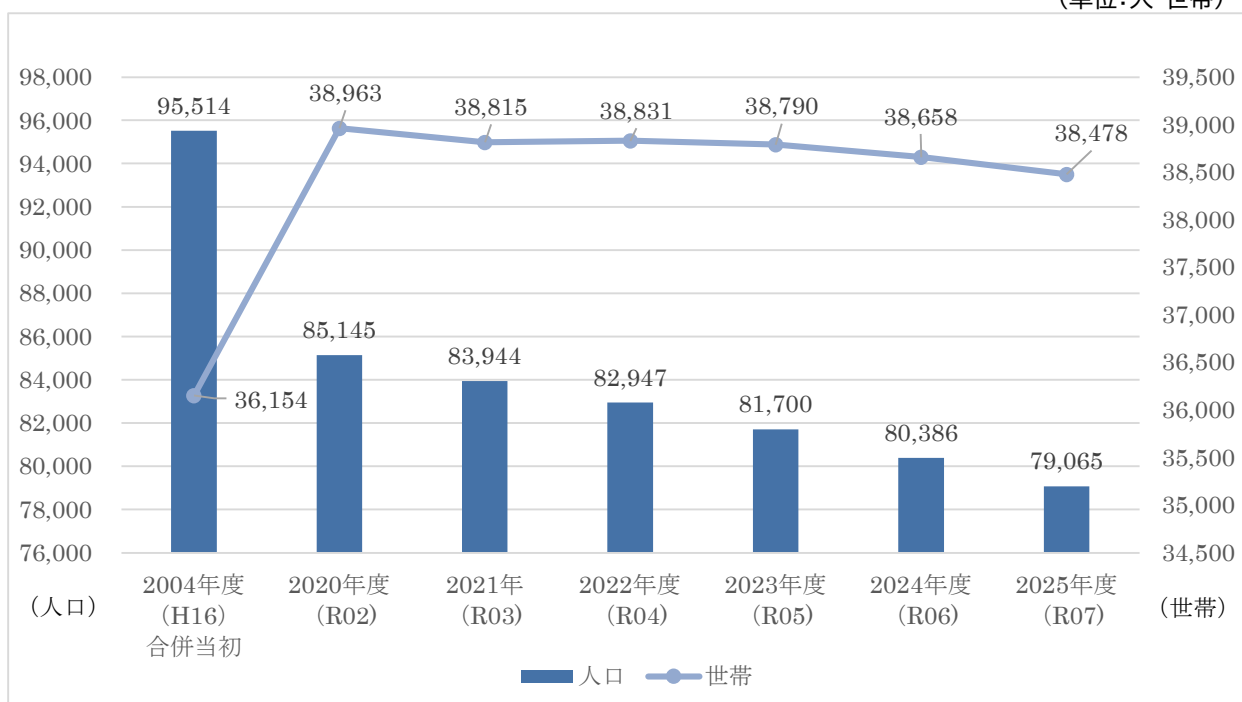
製紙、紙加工業において日本屈指の生産量を誇り、総務省統計局が公表している「2024 年経済構造実態調査」によると、「パルプ・紙・紙加工品製造業」の製造品出荷額等(2023 年実績)において、市町村合併以降、20 年連続で全国1位となりました。



■ 位 置	東経 133 度 32 分 北緯 33 度 58 分
■ 広がり	東西 31.5 キロメートル 南北 23.7 キロメートル
■ 人 口	79,065 人 男 38,892 人 / 女 40,173 人 (令和8年3月末日 現在)
■ 世帯数	38,478 世帯(令和8年3月末日現在)
■ 面 積	421.24 平方キロメートル (令和8年全国都道府県市区町村別面積調)

■ 四国中央市の人口の推移

(単位:人・世帯)



※ H27 より外国人の数を含んでいます。



市長、副市長、市議会正副議長、教育厚生委員会

■市長、副市長

(令和8年4月1日 現在)

役職名	氏 名
市 長	大西 賢治
副市長	—

■市議会議長、市議会副議長

(令和8年4月1日 現在)

役職名	氏 名
市議会議長	眞鍋 幹雄
市議会副議長	横内 博之

■教育厚生委員会

(令和8年4月1日 現在)

役職名	氏 名
委 員 長	吉 原 敦
副 委 員 長	猪 川 護
委 員	佐 藤 駿
〃	田 邊 恵子
〃	横内 博之
〃	眞鍋 利憲
〃	川上 賢孝

四国中央市教育委員会のあゆみ

- 平成16 4 四国中央市教育委員会 誕生
4 暁雨館開館
6 四国中央市発足後初の四国中央ふれあい大学講座開講 第52回 よしもとデリバリー劇場
～メッセンジャー組～
6 四国中央市PTA連合会設立
6 四国中央市愛護班連絡協議会発足
- 平成17 4 自然の家施設が新宮少年自然の家として利用開始
9 新宮少年自然の家 野外炊事棟竣工
- 平成18 2 四国中央ふれあい大学情報発信事業 第1回 四国中央ふれあい市民劇団「風の王国」
4 四国中央市文化協会設立
4 財団法人四国中央市体育協会設立
5 四国中央市連合婦人会発足
6 新宮少年自然の家 雨天作業所竣工
11 県内初の小中一貫校として「新宮小中一貫教育特区」が内閣府から認定
11 川滝小学校PTAが文部科学大臣表彰優良PTAを受賞
- 平成19 3 寺内小学校廃校
3 寺内幼稚園廃園
3 四国中央市が第72回国体「フェンシング」「軟式野球」の開催地に内定
4 新宮小中学校、県内初の小中一貫校として開校
4 三島東中学校完成(改築)
- 平成20 1 「四国中央市地域児童見守りシステム」 市内5小学校の1～3年生を対象に試験運用開始
3 『四国中央市の文化財』発刊
3 四国中央市が第72回国体「空手道」「ラグビーフットボール」の開催地に内定
4 旧寺内小学校・寺内幼稚園施設が新宮少年自然の家寺内分館として利用開始
7 「第1回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場3校 優勝 愛媛県立三島高等学校
- 平成21 3 四国中央市が第72回国体「ラグビーフットボール(少年の部)」の開催地に内定
3 財団法人やまじ風スポーツ財団解散
5 四国中央市PTA連合会が特別支援教育の理解拡大の活動を開始
8 「第2回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場5校 優勝 広島県立五日市高等学校
11 妻鳥小学校PTAが文部科学大臣表彰優良PTAを受賞
- 平成22 3 中之庄幼稚園廃園
4 「四国中央市地域児童見守りシステム」本格稼働 市内全19小学校の1～6年生が順次利用
開始
6 「上分西遺跡」発掘調査において県下初となる銅鐸片出土
7 「第3回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場12校 優勝 大分高等学校
10 「NPO 法人紙のまち図書館」を指定管理者として市内図書館運営を開始
10 小中学校耐震化工事開始
- 平成23 3 『ふるさと宇摩の人々～四国中央市の偉人たちⅠ～』発刊
4 中之庄公民館完成(新築)
7 「第4回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場15校 優勝 大分高等学校

- 9 「宇摩向山古墳」国史跡に指定される
- 10 川之江小学校完成(改築)
- 11 「宇摩向山古墳」国指定記念シンポジウムを開催
- 平成24 1 「第1回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 3 四国中央市が第72回国体公開競技「綱引」の開催地に内定
- 3 関川小学校体育館完成(改築)
- 3 土居中学校体育館完成(改築)
- 4 川之江奨学会・伊予三島奨学会、公益財団法人へ移行
- 6 四国中央市体育協会、公益財団法人へ移行
- 7 第72回国民体育大会の愛媛県開催が正式内定
- 7 「第5回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場19校 優勝 鳥取県立鳥取東高等学校
- 10 「宝蔵寺跡」第1次発掘調査において古代官衙(かんが)関連の遺構を確認
- 平成25 1 「第2回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 2 三島南中学校北校舎完成(改築)
- 3 富郷小学校廃校
- 3 第72回国民体育大会四国中央市準備委員会設立発起人会 開催
- 5 愛媛県PTA連合会長が四国中央市より選出される
- 7 「第6回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場20校 優勝 大分高等学校
- 8 市立小中学校の教育用コンピュータ 886 台等をリプレース
- 9 第72回国民体育大会四国中央市準備委員会設立総会・第1回総会
- 11 松柏小学校南校舎完成(改築)
- 平成26 1 「第3回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 3 長津公民館新築落成(落成式 平成26年5月)
- 7 (公財)日本体育協会理事会において第72回国民体育大会の愛媛県開催・会期が正式決定
- 8 「第7回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場20校 優勝 愛媛県立三島高等学校
- 12 市発足10周年記念綱引大会 開催
- 平成27 1 市発足10周年記念事業「しこちゅーご当地かるた」作成
- 1 「第4回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 2 史跡「宇摩向山古墳」保存管理計画策定
- 4 「NPO 法人紙のまち図書館」を指定管理者として、図書館に併せ郷土資料館の管理運営を開始
- 6 授業のユニバーサルデザイン化モデル校4校(金生第一小学校、三島小学校、中之庄小学校、土居中学校)に電子黒板21台配備
- 7 「第8回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場21校 優勝 香川県立高松商業高等学校
- 平成28 1 「第5回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 3 青少年の心を育てる指標として『宇摩の子の誓い』を策定
- 7 「宇摩の子の誓い」啓発用クリアファイルを市内全小・中・高校生に配布
- 8 全小学校(19校)の6年生の教室に電子黒板台配備
- 8 「リオデジャネイロ2016オリンピック競技大会パブリックビューイング」開催及び近藤楓選手・四国中央市民大賞授与
- 8 「第9回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場21校 優勝 香川県立高松商業高等学校
- 12 新宮小中学校竣工
- 平成29 1 「第6回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催

- 4 新宮小規模特認校事業開始
- 7 中曽根公民館新築落成(落成式 平成30年8月)
- 8 「第10回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場21校 優勝 福岡県立八幡中央高等学校
- 9 第72回国民体育大会「愛顔つなぐ愛媛国体」開催 9月30日～10月10日
 - 軟式野球(成年男子) 浜公園川之江野球場
 - フェンシング(全種別)伊予三島運動公園体育館
 - ラグビーフットボール(少年男子)スカイフィールド富郷
 - 空手道(全種別)伊予三島運動公園体育館
- 平成30 1 「第7回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 3 川之江文化センター耐震改修工事完了
- 3 小中学校耐震化工事完了
- 4 川之江ふれあい交流センター竣工
- 4 愛媛県立新居浜特別支援学校分校の開設に係る基本協定締結
- 7 「第11回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場20校 優勝 福岡県立八幡中央高等学校
- 平成31 1 「第8回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 3 東部学校給食センター完成
- 令和 元 6 中学校大型提示装置整備(21 台)
- 7 考古資料館閉館
- 8 「第12回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場20校 優勝 長野県松本蟻ヶ崎高等学校
- 12 教育用タブレット端末(Windows)整備(863 台)
- 令和 2 1 4地区合同成人式 開催(しこちゅ～ホール)
- 1 「第9回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 2 教育用タブレット端末(クロムブック)整備(145 台)
- 3 小・中学校空調設備設置工事完了
- 4 金生公民館新築落成(落成式 令和2年3月)
- 4 適応指導教室キトリ 再開
- 7 四国中央市歴史考古博物館・高原ミュージアム リニューアルオープン
- 8 第13回書道パフォーマンス甲子園代替事業作品展示
- 9 中学校大型提示装置整備(67 台)
- 10 四国中央ふれあい大学情報発信事業「まちを行く～歴史考古博物館・安楽寺編」
- 令和 3 1 小学校大型提示装置整備(104 台)
- 1 「第10回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 3 小・中学校ブロック塀改修工事完了
- 3 GIGAスクール構想ネットワーク工事完了 一人一台端末(クロムブック)整備完了(6,512 台)
- 4 愛媛県立新居浜特別支援学校みしま分校開校
- 4 東京 2020 オリンピック聖火リレー
- 4 教職員総会(オンラインで実施)
- 6 FC 今治あったかしこちゅ～ディ (対 AC 長野パルセイロ)
- 6 愛媛大学紙産業イノベーション連携授業開催
- 7 「第14回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場21校 優勝 長野県松本蟻ヶ崎高等学校
- 8 東京 2020 パラリンピック聖火ビジット
- 10 愛媛大学教育学部との連携協力に関する覚書締結
- 12 真鍋淑郎博士、ノーベル物理学賞受賞(四国中央市新宮町出身)

- 12 真鍋淑郎博士、ノーベル物理学賞受賞お祝い給食
- 12 冬休みプログラミング教室開催
- 令和 4 1 成人式(2部制 しこちゅ〜ホール)
- 1 「第11回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 3 小・中学校トイレ改修工事完了(洋式化)
- 4 第15回書道パフォーマンス甲子園アンバサダーに青柳美扇氏就任
- 5 GIGAスクール運営支援センター開設
- 6 第30回 四国高等学校空手道選手権大会(全国高校総体リハーサル大会)
- 7 「第15回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場20校 優勝 長野県松本蟻ヶ崎高等学校
- 8 令和4年度全国高等学校総合体育大会空手道競技大会
- 9 寒川グラウンドリニューアルオープン
- 9 ジュニアICTリーダー創設・任命
- 11 日本ICT教育アワード「全国ICT教育首長協議会長賞」受賞
- 12 給食費無償化(国の地方創生臨時交付金活用 12月〜翌年3月)
- 令和 5 1 成人式(1部制 しこちゅ〜ホール)
- 1 デジタル・シティズンシップ市民講座 (国際大学 今度珠美氏)
- 1 「第12回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 2 ㈱ロイロ認定自治体認定証贈呈式
- 4 愛媛県内初、給食費無償化(国の地方創生臨時交付金活用 令和6年3月まで)
- 4 第16回書道パフォーマンス甲子園アンバサダーに青柳美扇氏就任
- 4 文部科学省リーディングDXスクール事業キックオフ会議
- 7 「第16回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場21校 優勝 鳥取城北高等学校
- 9 教育支援センター「あおぞら」開設
- 9 「第2期四国中央市教育の振興に関する大綱」策定
- 12 学校情報化先進地域 認定
- 令和 6 1 成人式(1部制 しこちゅ〜ホール)
- 1 「第13回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
- 1 日本 ICT 教育アワード「全国 ICT 教育首長協議会会長賞」受賞
- 1 教育 DX 推進自治体表彰 2023 受賞
- 4 給食費無償化(4月〜翌年3月)
- 5 四国中央市発足 20 周年記念式典(教育関係功労賞表彰)
- | | |
|--------------------------|---|
| 野村 勝廣氏 元教育長 | 篠原 祥子氏 元教育長職務代理者 |
| 伊藤 茂氏 元教育長 | 守谷 一郎氏 元教育委員長 |
| 加藤 敏史氏 市文化協会顧問 | 合田 勝一氏 市国際交流協会会長 |
| 鈴木 清雄氏 元公益財団法人市スポーツ協会副会長 | 高橋喜美子氏 元愛和幼稚園園長 |
| 谷 晶子氏 市文化協会会長 | 服部 一啓氏 福岡教育大学学長補佐
書道パフォーマンス甲子園の発展に寄与 |
| 山根テル子氏 陸上競技の振興に寄与 | 好井 光江氏 元三島幼稚園園長 |
| 石井 弘氏 元市人権教育協議会会長 | 石川 祐子氏 松柏婦人会会長 |
| 井原 初枝氏 元市連合婦人会会長 | 出水 武美氏 新宮公民館長 |
| 橋本 裕式氏 市人権教育協議会会長 | 村上 正哲氏 市人権教育協議会相談役 |
- 7 「第17回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場23校 優勝 鳥取城北高等学校

12 日本 ICT 教育アワード「全国 ICT 教育首長協議会会長賞」受賞

- 令和7
- 1 成人式(1部制 しこちゅ〜ホール)
 - 1 小学校 LED 照明設備改修工事完了
 - 1 「第14回 四国中央市紙のまち新春競書大会」開催
 - 2 国立大学法人東京学芸大学との相互連携に関する協定締結
 - 2 ICT 夢コンテスト2024優良賞受賞
 - 3 小・中学校屋内運動場空調設備設置工事完了
 - 4 給食費無償化(4月〜翌年3月)
 - 5 大阪・関西万博『地方創生 SDGs フェス』に書道パフォーマンス甲子園をテーマに出展
 - 7 北地区交流センター新築落成
 - 7 「第18回書道パフォーマンス甲子園」開催 出場21校 優勝 水戸葵陵高等学校
 - 8 「書道パフォーマンス甲子園 in EXPO」開催 出場6校 優勝 松本蟻ヶ崎高等学校
 - 12 日本 ICT 教育アワード「総務大臣賞」受賞

- 令和8
- 1 成人式(1部制 しこちゅ〜ホール)
 - 1 「第15回 日本一の紙のまち四国中央市新春競書大会」開催
 - 1 教育 DX 推進自治体表彰 2025 受賞
 - 3 市立小中学校の教育用コンピュータ(Chromebook)6,362 台を更新
 - 4 学校情報化先進地域 認定
 - 4 給食費無償化(4月〜翌年3月)

1. 教育長・教育委員会委員

(令和8年6月30日現在)

役職名	氏 名	委 員 任 期		摘 要
		1期目就任年月日	就任年月日 満了年月日	
教 育 長	河 村 英 茂	令和7年6月30日	令和 7 年 6 月 30 日 令和 10 年 6 月 29 日	
教 育 長 職務代理者	星 川 光 代	令和元年6月30日	令和 5 年 6 月 30 日 令和 9 年 6 月 29 日	
委 員	石 村 義 哲	令和3年6月30日	令和 7 年 6 月 30 日 令和 11 年 6 月 29 日	
〃	石 川 直 子	令和4年9月28日	令和 4 年 9 月 28 日 令和 8 年 9 月 27 日	
〃	児 山 初 美	令和5年6月30日	令和 5 年 6 月 30 日 令和 9 年 6 月 29 日	
〃	喜 井 孝 志	令和6年6月30日	令和 6 年 6 月 30 日 令和 10 年 6 月 29 日	

2. 教育委員会委員の活動状況

① 会 議

毎月1回定例会を開催し、必要に応じて臨時会を開催した。

■ 令和7年度会議開催状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
定例会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
臨時会	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3
計	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	15

■ 令和7年度議案等の付議状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
教育長報告	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	0	0	12
議 事	10	3	13	7	0	3	2	1	1	3	1	20	64
協議・報告	1	1	3	1	1	2	1	2	3	2	2	4	23
計	13	5	17	10	2	6	4	5	4	6	3	24	99

■ 教育委員協議

調査・研究、意思形成過程中的案件の協議等のため、委員協議を随時実施し、委員と事務局との意思疎通を図った。

(令和7年度の主な協議内容)

- ・教育委員会の予算について
- ・教育施策の今後の方向性について
- ・教育要覧について
- ・市議会提出議案について
- ・教育委員会の点検・評価について
- ・書道パフォーマンス甲子園 in EXPO について

② その他の活動

■ 令和7年度参加行事(抜粋)

4月3日	永年勤続感謝状贈呈式
4月3日	新規採用・転入教職員受入れ式
4月9日	小学校入学式 中学校入学式
4月18日	教職員総会
5月12日～	学校訪問(幼稚園4園・小学校19校・中学校7校)
5月18日	小学校運動会
6月17日	中学校教科等研究会
6月23日	新規採用・転入教職員人権・同和教育研修会
7月22日	小学校水泳記録会
7月27日	第18回 書道パフォーマンス甲子園
7月23日	中学校親善音楽会
9月17日	小学校教科等研究会
9月21日	新宮幼・小・中学校運動会
9月28日	中学校体育祭、新宮幼・小・中学校運動会
9月30日	市小学校陸上運動記録会
10月31日	市学校人権・同和教育研究大会
11月12～14日	教育長・教育委員視察研修
12月4日	小学校親善音楽会
令和8年	
1月4日	成人式
1月18日	第15回新春競書大会
3月17日	中学校卒業式
3月24日	小学校卒業式

3.歴代の教育委員会委員長・教育長・教育委員

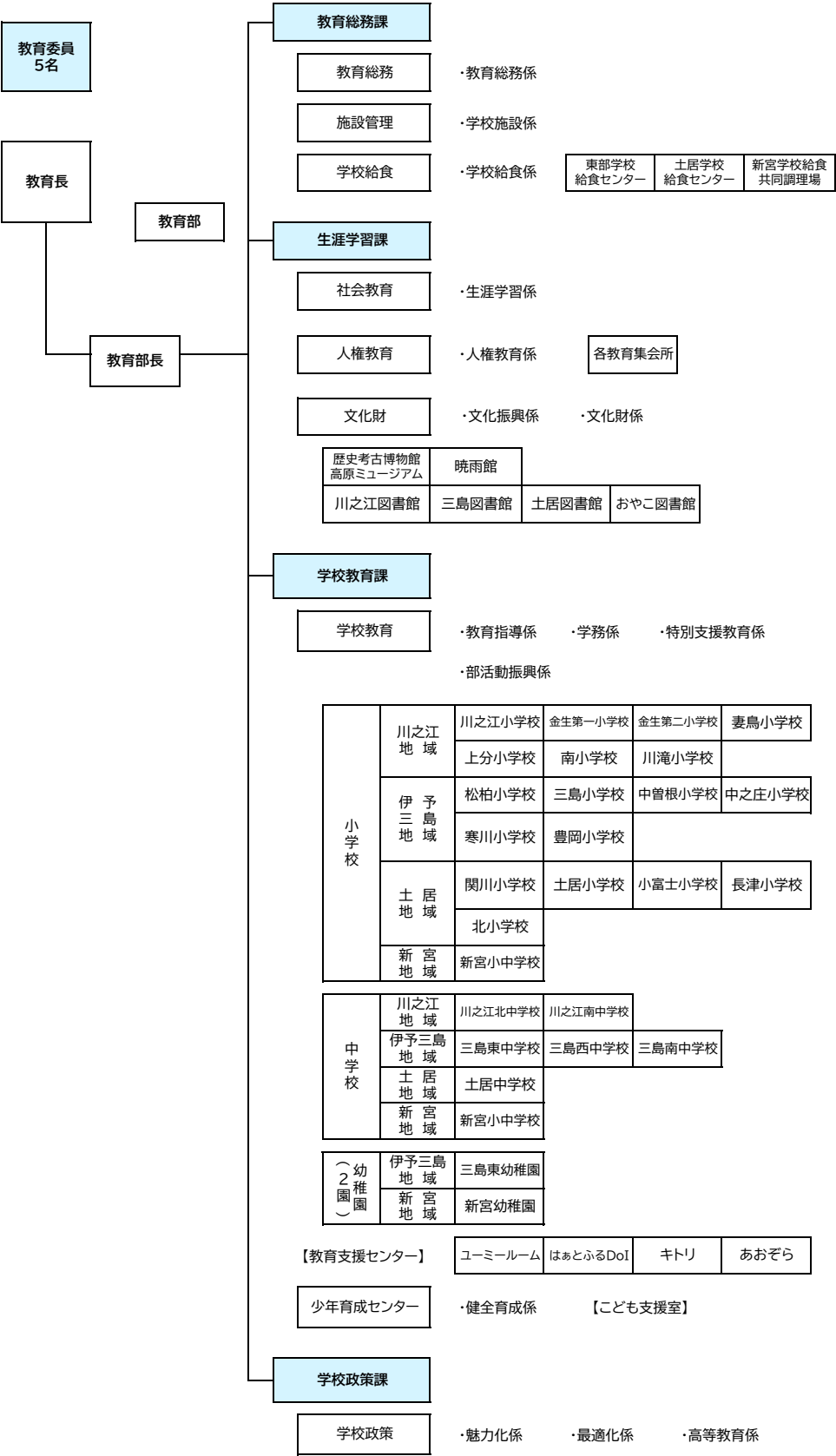
委員長・教育長・教育委員氏名	平成16年4月1日	平成16年6月30日～ 20年6月29日	平成20年6月30日～ 21年6月29日	平成21年6月30日～ 23年6月29日	平成23年6月30日～ 27年6月29日
藤田 俊雄	委員長				
斎藤 益男	教育長				
田邊 潤一	委員長職務代理者				
加藤 敏史	委員				
藤田 忠正	委員				
森實 千壽		委員長			
宮崎 節夫		教育長			
森實 信		委員長職務代理者	委員長		
篠原 祥子		委員	委員	委員長職務代理者	委員長職務代理者
脇 斗志也		委員	委員	委員	
守谷 一郎			委員長職務代理者	委員長	委員長
野村 勝廣			教育長	教育長	教育長
近藤 達之介				委員	委員
鈴木 千明					委員

平成27年4月～ 新教育委員会制度

教育長・教育委員氏名	平成27年6月30日～ 28年6月29日	平成28年6月30日～ 29年6月29日	平成29年6月30日～ 令和元年6月29日	令和3年6月30日～ 4年6月29日	令和4年6月30日～ 4年9月27日	令和4年9月28日～ 5年6月29日	令和5年6月30日～ 6年6月29日	令和6年6月30日～ 7年6月29日	令和7年6月30日～ 8年6月29日
野村 勝廣	教育長								
伊藤 茂		教育長	教育長						
篠原 祥子	委員長職務代理者	教育長職務代理者	教育長職務代理者	教育長職務代理者					
守谷 一郎	委員長								
近藤 達之介	委員								
鈴木 千明	委員	委員	委員	教育長	教育長	教育長	教育長	教育長	
東 誠	委員	委員	委員						
篠原 理			委員	委員	教育長職務代理者	教育長職務代理者	教育長職務代理者		
石川 卓				委員					教育長
河村 英茂				委員	委員	委員	委員	教育長職務代理者	教育長職務代理者
星川 光代				委員	委員	委員	委員	委員	委員
石村 義哲						委員	委員	委員	委員
石川 直子							委員	委員	委員
児山 初美								委員	委員
喜井 孝志								委員	委員

4. 四国中央市教育委員会組織機構図

① 令和8年度四国中央市教育委員会組織機構図



(教育委員会関係施設数)

公立幼稚園	2園	学校給食センター (新宮共同調理場含む)	3ヶ所
市立小学校	19校	文化施設	2館
市立中学校	7校	教育集会所	11館
市立図書館	4館		

② 四国中央市教育委員会組織構成図（年度別 平成16年度～）

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
本 庁	教育総務課 社会教育課 学校給食課 図書館課 社会体育課 学校教育課	教育総務課 社会教育課 少年育成センター 学校給食課 図書館課 社会体育課 学校教育課	教育総務課 社会教育課 文化振興課 学校給食課 図書館課 社会体育課 学校教育課	教育総務課 社会教育課 文化振興課 学校給食課 図書館課 社会体育課 学校教育課	教育総務課 社会教育課 文化振興課 学校給食課 図書館課 社会体育課 学校教育課	生涯学習課 人権啓発課 文化図書課 学校教育課
川 之 江 教 育 支 所	社会教育課 社会体育課	社会教育課 学校給食課				
土 居 教 育 支 所	社会教育課	社会教育課 社会体育課				
新 宮 教 育 支 所	社会教育課	社会教育課 学校教育課				
備 考		教育支所機能を廃し 本庁方式に。7課体制。				課の統廃合により4課体制に。

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度～	令和4年度～	令和8年度～
本 庁	市 庁				
本市組織機構の再編に伴い、2部4課体制に。国体推進課が政策局に移行。	幼稚園に関する事務について市長部局において補助執行。	本市組織機構の再編に伴い、部名変更。生涯学習課よりスポーツ振興係が文化振興課へ移行し、文化・スポーツ振興課へ課名変更。また、川之江文化センター・土居文化会館は市長部局へ移行。	(9月から本庁方式移行)	教育指導部に、学校政策課を創設。	本市組織機構改革により、部名変更。文化・スポーツ振興課よりスポーツ振興室・文化振興係がまちおこし課へ移行し、書道パフォーマンス振興室が魅力創発課へ移行。生涯学習課より交流センター・公民館がまちおこし課へ、新宮少年自然の家が山おこし課へ移行。
備 考					

教育委員会事務分掌

◇ 教育部

教育総務課

- (1) 教育委員に関すること。
- (2) 教育委員会の会議及び公告に関すること。
- (3) 教育委員会事務の点検及び評価に関すること。
- (4) 総合教育会議に関すること。
- (5) 教育に関する大綱に関すること。
- (6) 儀式、表彰、秘書及び交際に関すること。
- (7) 公印の管守に関すること。
- (8) 教育行政に関する相談に関すること。
- (9) 職員の任免、給与、分限、懲戒、服務、福利、厚生その他人事に関すること。
- (10) 各課の連絡調整に関すること。
- (11) 学校及び幼稚園施設に関すること。
- (12) 教職員住宅に関すること。
- (13) 奨学会に関すること。
- (14) 学校給食の調理及び衛生管理に関すること。
- (15) 学校給食指導に関すること。
- (16) 学校給食共同調理場運営委員会に関すること。
- (17) 学校給食会に関すること。
- (18) 学校給食施設に関すること。

生涯学習課

- (1) 社会教育委員に関すること。
- (2) 社会教育の振興に関すること。
- (3) 社会教育関係団体に関すること。
- (4) 視聴覚ライブラリーに関すること。
- (5) 人権教育に関すること。
- (6) 地域改善対策奨学金に関すること。
- (7) 教育集会所に関すること。
- (8) 四国中央市人権教育協議会に関すること。
- (9) 文化財の指定及び解除に関すること。
- (10) 文化財(埋蔵文化財を含む。)の保護、調査及び発掘に関すること。
- (11) 文化財保護審議会に関すること。
- (12) ユネスコ活動に関すること。
- (13) 市史に関すること。

- (14) 歴史考古博物館高原ミュージアムに関する事。
- (15) 暁雨館に関する事。
- (16) 図書館に関する事。
- (17) 読書の推進に関する事。
- (18) 図書館協議会に関する事。

学校教育課

- (1) 幼稚園教育に関する事。
- (2) 教育課程及び学習指導に関する事。
- (3) 学校行事及び学校休業日に関する事。
- (4) 教職員の人事、服務、研修及び表彰に関する事。
- (5) 校長会、教頭会及び園長会に関する事。
- (6) 教科用図書に関する事。
- (7) 学校教育における人権・同和教育に関する事。
- (8) 不登校の児童生徒に関する事。
- (9) いじめの未然防止に関する事。
- (10) 就学相談及び特別支援教育に関する事。
- (11) 就学援助及び就学奨励に関する事。
- (12) 学校保健及び学校安全に関する事。
- (13) 学齢児童生徒の就学に関する事。
- (14) 学級編制に関する事。
- (15) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関する事。
- (16) 部活動(部活動の地域展開等を含む。)に関する事。
- (17) 少年相談に関する事。
- (18) 補導に関する事。
- (19) 少年の非行防止及び少年の健全育成に関する事。

学校政策課

- (1) 教育政策及び学力向上支援に関する事。
- (2) 大学等連携教育の推進に関する事。
- (3) 学校運営協議会の運用支援に関する事。
- (4) 特認校に関する事。
- (5) 学校 ICT 環境の構築及び運用並びに情報教育の推進に関する事。
- (6) 児童見守りシステムに関する事。
- (7) 学校の規模の最適化に関する事。
- (8) 高校教育に関する事。

5. 財政状況

① 令和8年度一般会計当初予算

(単位:千円)

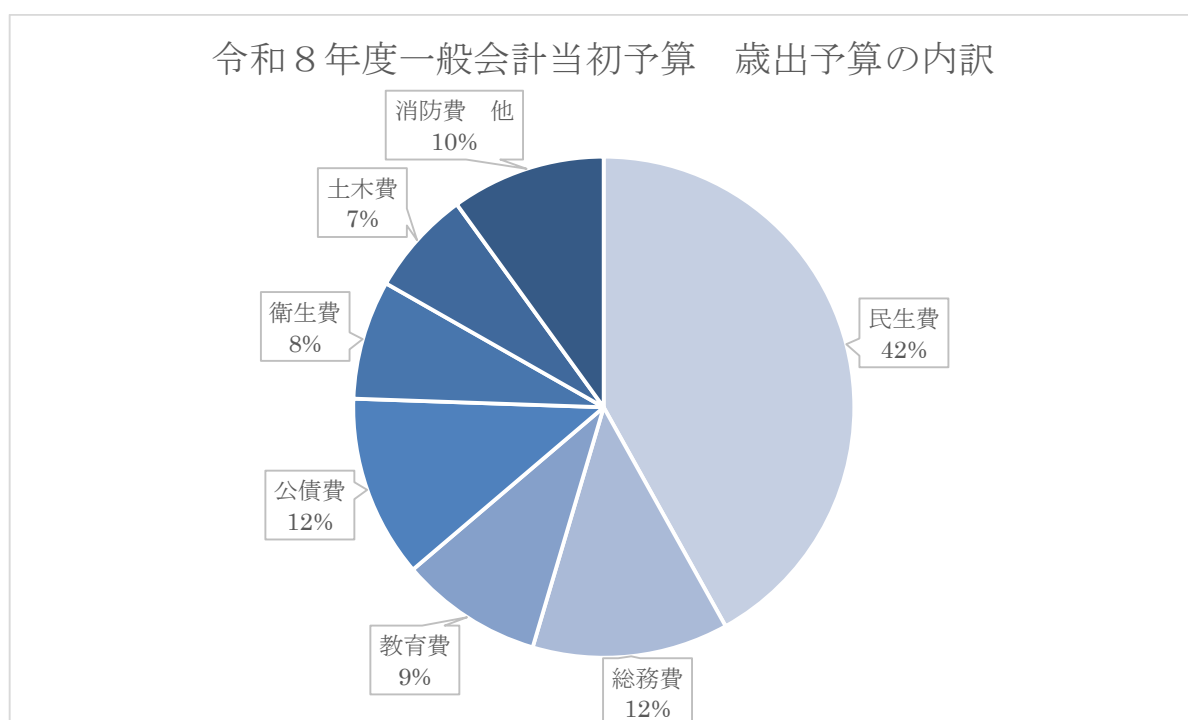
歳 入		歳 出	
款	予 算 額	款	予 算 額
市税	15,853,957	議会費	252,763
地方譲与税	405,000	総務費	5,633,123
利子割交付金	45,000	民生費	18,378,964
配当割交付金	80,000	衛生費	3,412,889
株式等譲渡所得割交付金	100,000	労働費	45,700
法人事業税交付金	270,000	農林水産業費	1,098,809
地方消費税交付金	2,089,000	商工費	1,126,211
ゴルフ場利用税交付金	11,000	土木費	3,029,865
環境性能割交付金	700	消防費	1,857,681
地方特例交付金	116,000	教育費	4,093,951
地方交付税	7,114,000	災害復旧費	31,050
交通安全対策特別交付金	5,400	公債費	5,277,994
分担金及び負担金	248,933	予備費	45,000
使用料及び手数料	500,074	諸支出金	0
国庫支出金	5,644,041		
県支出金	3,187,895		
財産収入	88,757		
寄附金	2,345,705		
繰入金	3,235,518		
繰越金	307,000		
諸収入	701,520		
市債	1,884,500		
歳 入 合 計	44,234,000	歳 出 合 計	44,234,000

② 教育費

教育費については、歳出予算全体の約9%を占めており、経常的な支出及び第3次総合計画の施策に基づく事業などで構成されています。

子どもたちが豊かな人間性と生きる力を育むことができるよう、学校・家庭・地域が連携、協働して市全体で子どもたちを見守り、一人ひとりを大切にする教育環境、内容の充実に取り組めます。また、人生をより豊かに生きることができるよう、学びのための環境整備を充実させ、日々の生活に満足できる質感の高い地域社会を目指します。歴史文化の伝承や芸術文化活動の充実を進めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動の推進に努め、心身ともに幸せを感じる環境づくりに取り組めます。

(第3次総合計画より抜粋)



《主な事業と予算》…教育委員会所管分

人権文化の醸成

社会教育総務費

7,302 千円

未来を拓く子どもたちを育成する学校教育の
推進

特別支援教育推進事業（小・中学校）	206,450 千円
外国語指導助手招致事業	54,543 千円
コミュニティ・スクール推進事業	5,775 千円
スクール・サポート・スタッフ配置事業	35,695 千円
ICT 教育推進事業	59,843 千円
学力向上支援事業（小学校）	13,190 千円
学力向上支援事業（中学校）	8,959 千円
新宮小規模特認校事業	59,840 千円

安全・安心に学べる学校づくり

ハートなんでも相談事業（小・中学校）	20,880 千円
教育支援センター設置事業	26,445 千円
スクールソーシャルワーカー活用事業	1,013 千円
不登校対策総合推進事業	8,518 千円
地域児童見守り事業	1,991 千円
小学校施設整備事業	254,003 千円
中学校施設整備事業	16,817 千円
幼稚園施設整備事業	400 千円
学校給食費	918,376 千円
学校給食施設整備事業	2,156 千円

地域文化の継承と創造

博物館等管理委任（指定管理）	50,974 千円
国宝重要文化財等保存整備事業	2,180 千円
埋蔵文化財発掘調査事業	24,005 千円
文化財保存整備補助事業	6,116 千円

生涯学習による人づくり・まちづくり

図書館管理委託（指定管理）	176,354 千円
地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業	4,367 千円

《教育費の内訳》

(単位:千円)

項	目	本年度予算額	前年度予算額
教育総務費	教育委員会費	6,566	6,466
	事務局費	284,303	258,774
	諸費	188,753	426,426
小学校費	学校管理費	507,118	499,715
	教育振興費	305,596	606,861
中学校費	学校管理費	140,247	215,169
	教育振興費	164,971	316,994
幼稚園費	幼稚園費	187,744	216,762
社会教育費	社会教育総務費	91,213	93,603
	公民館費	296,316	245,559
	交流センター費	70,685	258,826
	図書館費	205,468	171,913
	少年育成センター費	18,595	16,399
	社会教育施設費	73,860	79,588
	文化振興費	220,640	232,422
保健体育費	保健体育総務費	96,059	94,056
	体育施設費	315,285	563,234
	学校給食費	920,532	931,045
教 育 費 合 計		4,093,951	5,233,812

③ 教育費予算・決算の推移

年 度	当初予算額(千円)	最終予算額(千円)	決算額(千円)
平成 27 年度	4,353,588	4,937,849	4,481,663
平成 28 年度	3,970,918	4,701,801	4,428,047
平成 29 年度	3,521,726	4,858,241	4,562,787
平成 30 年度	4,164,506	6,284,481	4,640,983
令和元年度	3,231,858	6,155,734	4,735,708
令和2年度	3,134,058	4,765,870	4,137,436
令和3年度	2,824,473	3,548,804	3,301,964
令和4年度	3,040,472	3,684,005	3,403,999
令和5年度	3,532,391	4,134,044	3,926,326
令和6年度	5,944,024	6,324,194	5,840,140
令和7年度	5,233,812	5,699,405	5,375,847
令和8年度	4,093,951	—	—

6. 教育委員会関係施設等

(令和8年4月1日現在)

施設名	住 所	電話番号
教育総務課(総務・施設管理)	四国中央市三島宮川4丁目6番 55 号	28-6044
教育総務課(給食)	四国中央市三島宮川4丁目6番 55 号	28-6293
生涯学習課	四国中央市三島宮川4丁目6番 55 号	28-6046
生涯学習課(人権教育)	四国中央市三島宮川4丁目6番 55 号	28-6028
生涯学習課(文化財)	四国中央市三島宮川4丁目6番 55 号	28-6043
学校教育課	四国中央市三島宮川4丁目6番 55 号	28-6045
学校政策課	四国中央市三島宮川4丁目6番 55 号	28-6136

東部学校給食センター	四国中央市三島中央1丁目 18 番 1 号	28-6078
土居学校給食センター	四国中央市土居町土居 409 番地1	28-6357
新宮学校給食共同調理場	四国中央市新宮町新宮 448 番地	28-6427
かわのえ西川ふれあい塾	四国中央市川之江町 1720 番地1	56-4224
川之江図書館	四国中央市川之江町 2242 番地1	28-6256
三島図書館	四国中央市三島宮川4丁目8番 57 号	28-6053
土居図書館	四国中央市土居町入野 939 番地	28-6354
おやこ図書館	四国中央市上分町 556 番地1	28-6258
歴史考古資料館高原ミュージアム	四国中央市川之江町 2217 番地 83	28-6260
暁雨館	四国中央市土居町入野 178 番地1	28-6325
少年育成センター	四国中央市下柏町 749 番地2 (パレット3階)	28-6064
こども支援室	四国中央市下柏町 749 番地2 (パレット3階)	28-6188
教育支援センター はあとふるDoI	四国中央市土居町入野 178 番地1	28-6355
教育支援センター ユーミールーム	四国中央市下柏町 749 番地2 (パレット3階)	28-6166
教育支援センター キトリ	四国中央市川之江町 1720 番地1	77-4971
教育支援センター あおぞら	四国中央市三島中央3丁目 6 番 7 号	77-5845

7. 令和5年度～令和9年度 四国中央市教育委員会取組方針

四国中央市教育委員会は、四国中央市教育振興に関する大綱と連携を図りながら、取組方針を次のように定め、『日本一の紙のまち四国中央市』の更なる発展に寄与する「ひとづくり・ふるさとづくり」を目指します。

四国中央市教育委員会取組方針より

【基本理念】

人がまんなか 子どもがまんなか
未来を拓く 人づくり
～「あったかな四国中央市の教育」～

▶ 基本方針

『国の形は、「人間の心の形」である。その形を作るのが教育である。』

これを四国中央市の教育の礎とし、教育理念の具現化に努めます。

- 子どもたち一人ひとりが自らの幸せな人生とよりよい社会を創り、個人と社会のウェルビーイングが実現するよう努めます。
- 今後の先行き不透明な時代に向けて、本市の未来を担う子どもたちの多様な能力や可能性を最大限に引き出し、変化の激しい社会を生き抜き、グローバル社会で活躍できる人材の育成に取り組みます。
- 個人が置かれた多様な状況に寄り添い、誰一人取り残さない社会の実現に向け、総がかりで教育に取り組みます。
- 郷土の自然や人・歴史・伝統・文化に「誇り」を持ち、真鍋叔郎博士に学び、「志」を胸に抱いて社会で活躍する人材の育成に取り組みます。
- 生涯学習社会の実現に向けて、家庭教育・学校教育・社会教育との緊密な連携のもと市民一人ひとりが豊かな心を育み、「学びと活動の循環」の構築を図ります。

これらを通して、「日本一の紙のまち」の更なる発展に寄与する「ひとづくり」「ふるさとづくり」を目指した「あったかな四国中央市の教育」の充実・発展に努めます。

なお、本取組方針は、四国中央市第3次総合計画及び四国中央市教育振興に関する大綱との整合を図るため、令和9年度までとします。

また、社会情勢や教育を取り巻く環境の変化等により必要に応じて見直しを行い、本取組方針の実効性を確保していきます。

【推進施策】

■ 人権教育

1. 人権教育・啓発の推進
2. 人権問題の解決と相談機能の充実

■ 学校教育

1. 個別最適化された教育プログラムの充実
2. ICTを活用した新時代の学びの推進
3. 地域とともにある魅力ある学校づくり
4. 特別支援教育の推進
5. 地域ぐるみの取組推進
6. 学校での取組推進
7. 学校生活のサポートの充実
8. 学校環境の充実

■ 青少年健全育成

1. 地域とともにある魅力ある学校づくり
2. 子どもを守る体制の強化

■ 幼稚園教育

1. 幼児や地域の実態に即した特色ある幼稚園づくりの推進
2. 生きる力の基礎を培う教育内容と指導方法の改善
3. 幼稚園・保育園・認定こども園、小学校との連携強化
4. 教職員の資質と指導力の向上

■ 学校給食

1. 栄養バランスの取れた豊かな学校給食の提供

■ 文化振興

1. 歴史文化の保全と継承
2. 芸術文化の振興と創造

■ 生涯学習

1. 生涯学習の環境づくり
2. 生涯学習による人づくり・まちづくりの展開
3. 読書活動の推進

1. 取組方針

21世紀を拓く、心豊かにたくましく生きる人間を育成するために、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた、子どもたちの「生きる力」を育む特色ある教育に取り組む。

2. 基本方針及び重点目標と施策の展開

1 未来を拓く子どもたちを育成する学校教育の推進



推進施策1 個別最適化された教育プログラムの充実

- (1)「学力向上しこちゅ〜プラン」に基づいて、伝統ある愛媛教育と適切なICT活用のベストミックスにより、すべての子どもが「分かる」「できる」楽しい授業を構築し、個別最適な学びと協働的な学びを実現する。
- (2)基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るとともに、全校体制による「確かな見取り」を推進する。また、児童・生徒が主体的に取り組む意欲を引き出す課題設定や、体験的な学習、課題解決的な学習、話し合い活動の充実に努める。
- (3)基本的な学習習慣や学習規律を確立するとともに、家庭学習の質的向上を図る。
- (4)全国学力・学習状況調査や県学力診断調査・市学力診断調査等の結果を基に、課題と成果について検証し、学習指導の改善に努める。
- (5)自分自身の長所や課題を把握し、主体的に学び続ける児童・生徒の育成に努める。
- (6)学校の教育目標の具現化を図るため、組織的、継続的な教職員研修に努め、不断の見直しを行うとともに、児童・生徒理解を礎として教育活動を推進する。
- (7)新学習指導要領に対応した実践研究を行い、組織的に授業改善を進め、授業力の向上を図る。
- (8)教科等研究会や実践交流等を通して、教育内容や指導方法などにおける小・中の連携や相互理解を深める。

■重点事業

- アナログとデジタルのベストミックスによる、より質の高い授業改善の推進
- 主体的・対話的で深い学びを礎とした「考える授業」の充実
- 適切なICT活用による授業のユニバーサルデザイン化と「書いて考える力」「確かな見取り」による学習支援・学力保障の推進

推進施策2 ICTを活用した新時代の学びの推進

- (1)コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段の特性を理解させるとともに、情報を適切に活用する能力を育成する。
- (2)情報モラルチェックリストに基づき、基本的なルール、マナーを発達段階に応じて計画的に指導し、主体的かつ適切に情報の管理・収集・選択を行う能力を育成する。並行して、デジタル・シティズンシップ教育の視野に立ち、デジタル社会とうまく関わる、資質・能力を育てる。
- (3)学校におけるデジタル・シティズンシップ教育の視点を取り入れた情報活用能力の育成に努める。

- (4)教育の情報化による教育の質の向上を目指し、学校を取り巻くICT環境等を計画的に整備するとともに、デジタルの力でリアルな学びを支えるための授業改善に努める。
- (5)ICTを活用した情報共有により、業務の効率化を図ることで校務の負担を軽減し、児童・生徒への適切できめ細やかな指導に努める。
- (6)「学校における働き方改革」の実現に向け、勤務時間に関する意識改革と業務の適正化を図るとともに、ICT機器の効果的な活用による業務の効率化と校務負担軽減を図れるように研修を進める。

■重点事業

- 教職員研修の充実

推進施策3 地域とともにある魅力ある学校づくり

- (1)キャリア教育アドバイザーを活用しながら、望ましい勤労観や職業観を育てるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力や態度を育てる。
- (2)個々の能力・適性に応じた進路決定が主体的になされるよう計画的な進路指導に努める。

■重点事業

- コミュニティ・スクールを活用した積極的な学習ボランティア導入
- えひめジョブチャレンジ U-15

推進施策4 ESD(持続可能な開発のための教育)の推進

- (1)21 世紀を担う子供たちが将来にわたり環境を大切にする意識を持ち、環境にやさしい暮らし方を実践していくために、多様な場におけるESDの視点を取り入れた環境教育・学習の充実を図る。

推進施策5 特別支援教育の推進

- (1)校内委員会の機能性や特別支援教育コーディネーターの実践力を高め、全校的な支援体制を確立させるとともに、すべての教職員の専門性を高め、家庭や地域、各関係機関と連携した支援体制の充実を図る。
- (2)インクルーシブ教育の理念に基づき、児童・生徒一人ひとりの障がいの状態や発達段階等の教育的ニーズを把握し、適切な指導及び支援の中で、「分かる」「できる」楽しい授業を構築できるように、指導内容・方法の改善・充実を図る。
- (3)各関係機関や保護者との連携を密にし、合理的配慮についての合意形成を図り、個別の教育支援計画や個別の指導計画の積極的な作成・活用に努め、指導・支援の充実を図る。
- (4)特別支援学校と小・中学校との間、特別支援学級と通常の学級との間で、計画的・組織的な交流及び共同学習を推進する。

■重点事業

- 県立新居浜特別支援学校みしま分校等との連携による支援体制の充実
- 特別支援教育推進事業
- 学校教育課・発達支援課合同巡回相談

推進施策6 学校規模の適正化と教育環境の充実

- (1)少子化の進展を踏まえ、児童生徒の学習環境を最優先に、義務教育における学校が持つ役割や地域課題を踏まえた持続可能な教育環境のために、適切な学校規模を検討する。

2 安全・安心に学べる学校づくり

推進施策1 地域ぐるみの取組推進

- (1)家庭・地域と連携・協働し、各校の実態を生かしたカリキュラム・マネジメントを組織的・計画的に行うことで、学校教育の質の向上と特色ある教育活動の充実に努める。
- (2)家庭・地域に対して教育課程等の情報を積極的に提供するとともに、学校評価システムの適切な実施を通して理解や協力を得ながら、信頼される学校づくりに努める。
- (3)家庭や地域社会及び関係機関との連携を深め、地域ぐるみで児童・生徒を見守る体制の強化に努める。
- (4)家庭や地域社会及び関係機関等との連絡や協力を一層密にして、組織的な生徒指導の推進に努める。
- (5)「宇摩の子の誓い」を基盤として、学校と家庭や地域社会が一体となり、実効性のある道徳教育を推進する。
- (6)保護者の人権意識の高揚を図り、家庭や地域等と連携した人権・同和教育を推進する。

■重点事業

- コミュニティ・スクール推進事業

推進施策2 学校での取組推進

- (1)国際社会を視野に入れ、物事を多面的に捉え、異文化を尊重しながら共に生きていく資質や態度を育てる。
- (2)コミュニケーション能力や自己表現力を育てる。
- (3)児童・生徒が道徳的価値を自己とのかかわりで捉え直し、具体的な事象に即してどう行動するかを体験的に学ぶことができる教育実践に努める。
- (4)「特別の教科 道徳」の授業において、児童・生徒が主体的に価値意識を築き、実践化を図れるよう、指導内容や指導方法の質的改善を図る。
- (5)心の居場所としての学級づくりに努め、話し合い活動等を通して、より良い人間関係を築く力や自治的能力を育てる。
- (6)人権尊重の理念を全ての教育活動の基盤とし、現職教育の充実、進路を保障する教育の実践、同和問題学習をはじめとする様々な人権学習の推進、仲間意識に支えられた集団づくりを通して、生きる力を育むよう努める。
- (7)就学前・小・中・高の連携を図りながら、計画的・系統的な人権・同和教育の推進を図る。
- (8)自他の生命や人権を尊重する精神に立ち、互いに認め合いともに生きていこうとする実践的な態度を育てる。
- (9)体験を通して学ぶことを重視し、自ら行動できる児童・生徒の育成に努める。
- (10)読書をはじめとする心に響く経験を通して、児童・生徒の豊かな感性を育てる。
- (11)教職員としての実践的指導力と人間的魅力を深めるための専門的、実践的な研修に努めるとともに、体罰等を許さない体制を醸成する。
- (12)教職員は服務規律を遵守し、教育職員としての自覚をもって行動するとともに、社会の模範となるよう努める。また、職務遂行を通して、互いに学び合い、高め合い、組織力の向上を図る。
- (13)一人ひとりの教職員が、差別の現実学ぶことを基本理念として、同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決に向けた確固たる姿勢を確立するとともに、人権意識を高めるための研修に努め、資質の向上を図る。

■重点事業

- NIE教育推進

○ 電子図書を含む読書活動の推進

推進施策3 学校生活のサポートの充実

- (1) 児童・生徒の自己指導能力の育成を目指し、全教育活動を通じて、生徒指導の一層の充実と自治的集団づくりに努める。
- (2) 校内において、複数の視点で児童生徒の変化を早期発見し、適切かつ迅速に対応できるように、教育相談体制の充実を図る。
- (3) 仲間意識を育て、いじめを生まない集団づくりに努める。
- (4) いじめ・不登校等については、校長を中心に全教職員が一致協力し、全力を尽くして未然防止、早期発見・早期対応に努める。
- (5) 児童・生徒の体力低下、運動習慣における子どもの二極化を踏まえ、学校体育の指導及び遊びや体育的活動の充実を図り、運動習慣の形成と体力の向上に努める。
- (6) 児童・生徒の運動に関する意欲や関心を高め、「できる」「楽しい」「やってみたい」と感じる授業実践を組織的・系統的に推進する。
- (7) 「早寝・早起き・朝ごはん」など家庭における児童・生徒の基本的な生活習慣の定着を図るとともに、食育の充実を図り、望ましい食習慣や睡眠習慣の形成に努める。
- (8) 心の健康、性の問題、喫煙・飲酒・薬物乱用や生活習慣病の兆候等の健康に関する現代課題について、実態を踏まえながら、計画的、継続的に指導する。

■重点事業

- 教育支援センター、少年育成センターと学校との連携強化
- 不登校未然防止の取組充実
- 教育支援センター相談・支援体制強化事業(校内サポートルーム設置事業)
- スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等活用事業
- ハートなんでも相談員設置事業
- いじめSTOP愛顔の子ども会議
- 学校体育指導力向上事業

推進施策4 学校環境の充実

- (1) 学校安全に関する校内体制の整備を行うとともに、危機管理マニュアルの見直し、改善に努め、教職員一人ひとりの危機管理意識を高める。
- (2) 実践的な防災教育の推進と地域と連携した防災管理体制の整備を図る。
- (3) 通学路の点検を定期的に実施し、安全確保に努める。
- (4) 児童・生徒の安全・安心を最優先に、学校施設の適切な維持管理に努め、学校施設長寿命化計画に基づき、老朽化に伴う学校施設の改修、長寿命化など、教育環境の充実に努める。



1. 基本方針

未来にはばたく、心豊かでたくましく生きる幼児を育てるために、幼児を取り巻く社会の変化を踏まえ、家庭や地域社会との連携を図りながら、幼児や地域の実態に即した特色ある教育を推進し、豊かな人間性や、「生きる力」の基礎を培う幼稚園教育の充実に努める。

2. 重点目標と推進施策

（1）幼児や地域の実態に即した特色ある幼稚園づくりを推進する。

- ① 地域や幼稚園、幼児の実態に即し、全教職員の創意を生かした特色ある幼稚園経営を行う。
- ② 教育目標の実現を目指し、幼児の発達特性に応じた教育課程の工夫・改善を図る。
- ③ 教育環境の充実・整備に努め、幼児の自己実現を促す教育活動を行う。
- ④ 家庭や地域の人々との連携を図り、心身共に健全な幼児の育成に努める。
- ⑤ 園での教育活動や運営の状況等について自己点検・評価を行うとともに、積極的に情報を提供することにより、地域に開かれた幼稚園づくりに努め、保護者や地域等の信頼に応える教育を推進する。
- ⑥ 子育てに関する様々な相談事業の充実に努めながら、支援する。

（2）生きる力の基礎を培う教育内容と指導方法の改善に努める。

- ① 多様な生活体験を通して豊かな感性を育てる。
- ② 幼児期にふさわしい生活が展開されるよう、幼児の主体的な活動を促し、遊びを通しての総合的な指導を充実させる。
- ③ 個を生かす評価をもとに、幼児一人ひとりの発達特性に応じた指導の在り方を工夫する。
- ④ 幼稚園教育において育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を考慮した指導を行う。
- ⑤ 人権・同和教育の推進に努める。
 - ア 一人ひとりを大切にしたい保育を実践することにより、自分を大切に思う気持ち（自尊心・感情）を育てる。
 - イ 心に響く体験を通して、豊かな心情や生命を尊重する心を育てる。
 - ウ すべての教育活動の中で、認め合い、支え合う仲間意識を育てる。
 - エ 就学前における人権・同和教育の重要性を認識し、人権意識の芽生えを培う教育の実践に努め、保・認定こども園・小・中・高等学校との連携を図り、一貫性のある人権・同和教育の推進を図る。
 - オ 一人ひとりの教職員が、差別の現実には学ぶことを基本理念とし、同和問題をはじめとする様々な人権学習の研修会等に積極的に参加し、自己の生き方や教育内容の充実に努める。

カ 家庭や地域等と連携した人権・同和教育を推進する。

○東予地区人権・同和教育研究協議会

○市就学前人権・同和教育研究大会

⑥ 特別支援教育の推進に努める。

ア 一人ひとりの発達の特長や課題、生活上の困難等を把握し、適切な支援に努める。

イ 家庭や関係諸機関との連携を図るとともに、特別支援教育コーディネーターを中心とした教職員間の連携による共通理解のもと、幼児の指導に努める。

⑦ 道徳性の芽生えを培う教育を推進する。

ア 幼児の道徳性の芽生えを正しく捉え、道徳的な感じ方や考え方の基礎を育てる。

イ 一人ひとりの幼児の道徳的な態度や心情の発達に留意し、教育的環境や条件を整備する。

ウ 家庭や地域との連携を密にし、基本的な生活習慣の育成に努める。

⑧ 健康・安全教育を推進し、安全で安心な幼稚園づくりに努める。

ア 健康・安全で活力のある生活を送るための基本的な習慣や態度を育成する。

イ 自他の生命尊重を基に、体験を通して安全に対する判断力や行動力を育てる。

ウ 望ましい食習慣の形成に努める。

エ 安全点検や安全対策の改善・整備に努めるとともに、家庭や地域社会との連携を密にとり、事故防止に万全を期する。

オ 防犯、防災、交通安全等について、家庭や諸機関との連携を図りながら指導の徹底を図る。

(3) 幼稚園、保育園、認定こども園、小学校との連携を密にする。

① 地域の実情に即して協力体制を整え、教育内容や指導方法の相互理解に努める。

② 幼・保、認定こども園、小学校の独自性を踏まえつつ、幼児・児童の学びや育ちを連続的に捉え、円滑な移行を図る。

③ 幼児一人ひとりの成長や発達の可能性を小学校に伝えるための具体的な方法を工夫する。

(4) 教職員の資質と指導力の向上を図る。

① 専門職としての資質と指導力の向上を目指して研究を充実し、主体的な研修に努める。

② 自園の実態に即して研修内容を体系化し、園内研修を充実する。

③ 常に教養を高め、指導の向上を図るよう自己研修に努める。

④ 市内幼稚園の研究交流を積極的に推進し、自園や自己の研究に生かせるように努める。



1. 基本方針

食を通して、児童・生徒の心身の健康保持増進を図るために、安全・安心で栄養バランスのとれた豊かな学校給食の提供とともに、正しい食事のあり方や望ましい食習慣の形成に努める。

2. 重点目標と推進施策

① 栄養バランスのとれた給食

給食をおいしく食べられるようにするとともに、多様な食品の組み合わせや学校給食摂取基準に基づいた栄養バランスに配慮した献立作成に努める。

② 安全衛生管理の徹底

安全衛生に関する研修会の開催やマニュアルの周知徹底など、給食関係者の意識の高揚に努めるとともに、施設設備の改善を図り、安全衛生管理の徹底に努める。

③ 給食を通じた食育

生産者や調理員との交流給食を通して食の大切さを学んだり、料理レシピの配付を通じてつくることの楽しさを知るなど、学校給食に関する体験学習の機会を児童に提供することで食育を推進する。

④ 地産地消の推進

減農薬・減化学肥料で栽培された米、野菜等をはじめ、より安全で安心な地元産食材の活用を推進する。

⑤ 学校給食費の未納解消

学校給食費の未納の解消に努めるとともに、公会計化の検討を進める。

⑥ 学校給食施設の整備推進

公共施設等総合管理計画、個別施設計画に基づき、学校給食設備の整備を推進する。

⑦ 食物アレルギー対応

食物アレルギー対応については、安全性を最優先に考え、四国中央市学校給食食物アレルギー対応基本方針に基づき、市内小・中学校で統一的な対応を行い、安全安心な給食の提供に努める。

3. 四国中央市学校給食・共同調理施設一覧

施 設 名		施設形態	竣工年月日	建 物	
				構 造	面 積
川之江地域 (単 独 校 調 理 方 式)	川之江小学校	ドライ方式	平成21年3月	鉄骨造	504 m ²
	金生第一小学校	ウェット方式	昭和54年3月	鉄筋コンクリート造	172 m ²
	金生第二小学校	ウェット方式	平成6年3月	鉄筋コンクリート造	159 m ²
	上分小学校	ウェット方式	昭和58年3月	鉄筋コンクリート造	125 m ²
	南小学校	ウェット方式	昭和56年3月	鉄筋コンクリート造	126 m ²
	川滝小学校	ウェット方式	平成元年3月	鉄筋コンクリート造	95 m ²
	妻鳥小学校	ウェット方式	昭和54年3月	鉄筋コンクリート造	126 m ²
	川之江北中学校	ウェット方式	平成5年3月	鉄筋コンクリート造	213 m ²
	川之江南中学校	ウェット方式	平成5年3月	鉄筋コンクリート造	213 m ²
東部学校給食センター		ドライ方式	平成31年2月	鉄骨造	3,169 m ²
土居学校給食センター		ドライ方式	平成8年3月	鉄骨造	1,116 m ²
新宮学校給食共同調理場		ドライ方式	平成28年12月	木造	109 m ²

■ 共同調理施設の所在

施 設 名	住 所	電話番号
四国中央市立東部学校給食センター	四国中央市三島中央1丁目18番1号	28-6078
四国中央市立土居学校給食センター	四国中央市土居町土居409番地1	28-6357
四国中央市立新宮学校給食共同調理場	四国中央市新宮町新宮448番地	28-6427



4. 給食計画

(令和8年5月1日現在)

区分	学 校 名	児童生徒数	教職員等数	給食対象	給食日数	給食数
小 学 校	川之江小学校	377	45	422	182	76,804
	金生第一小学校	212	32	244	183	44,652
	金生第二小学校	99	20	119	182	21,658
	上分小学校	101	20	121	182	22,022
	南小学校	97	23	120	183	21,960
	川滝小学校	16	14	30	180	5,400
	妻鳥小学校	327	37	364	184	66,976
	松柏小学校	459	35	494	184	90,896
	三島小学校	195	22	217	183	39,711
	中曽根小学校	277	30	307	182	55,874
	中之庄小学校	214	28	242	184	44,528
	寒川小学校	215	22	237	181	42,897
	豊岡小学校	117	15	132	179	23,628
	新居浜特別支援学校みしま分校	31	26	57	173	9,861
	長津小学校	187	23	210	183	38,430
	小富士小学校	89	16	105	181	19,005
	北小学校	95	18	113	180	20,340
	土居小学校	165	20	185	182	33,670
	関川小学校	89	16	105	183	19,215
	新宮小学校	51	12	63	178	11,214
中 学 校	川之江北中学校	365	51	416	175	72,800
	川之江南中学校	421	45	466	174	81,084
	三島東中学校	350	37	387	178	68,886
	三島西中学校	253	41	294	176	51,744
	三島南中学校	207	32	239	179	42,781
	新居浜特別支援学校みしま分校	10	9	19	184	3,496
	土居中学校	321	35	356	180	64,080
	新宮中学校	29	13	42	176	7,392
幼 稚 園	三島東幼稚園	44	10	54	144	7,776
	新宮幼稚園	2	2	4	159	636
合 計		5,415	749	6,164	—	1,109,416

※ 令和8年度給食費は、1食当たり、幼稚園 315円・小学校 340円・中学校 390円であるが、保護者の経済的負担軽減として、令和5年度より継続し学校給食費無償化事業を実施。

1. 取組方針

次代を担う子どもたちが、健やかでたくましく、のびのびと育ち、安全で安心して学び遊べる地域づくりを推進するために、健全育成活動の総合的な拠点として、関係機関相互の連携と協働により、地域総がかりで心身ともに健全な少年の育成に努める。

2. 基本方針及び重点目標と施策の展開

1 未来を拓く子どもたちを育成する学校教育の推進

推進施策1 地域とともにある魅力ある学校づくり

(1) 地域と連携した活動の推進

- ① 地域・関係機関・団体との連携を図り、積極的な情報提供や円滑な活動により、地域ぐるみで子どもたちを見守る体制の強化に努める。
- ② 各園・学校や関係機関等と、不審者情報の共有化を図り、子どもたちの安全安心の確保に努める。

(2) 早期発見、早期指導を目指した補導活動の推進

- ① 少年補導委員及び関係機関と連携し、地域の実情に応じた計画的・組織的な補導活動の充実に努める。
- ② 定期的な補導委員会等の開催により、地域や学校及び関係機関、補導委員相互の情報収集(非行・不登校・いじめ等)に努める。

(3) 広報・啓発活動の推進

- ① 家庭や地域、関係機関と連携を図りながら、インターネット・SNSの安全、安心な利用を促進するための教育・啓発を実施する。
- ② 「すこやか育成」(少年育成センターの活動概要冊子)を発行、啓発活動の充実に努める。

(4) 関係機関・団体との連携強化

- ① 四国中央市の子どもを育てる市民会議参画団体等、関係機関との連携強化を図る。
- ② 四国中央市生徒指導主事会及び県立学校生徒指導連絡協議会等と、相互の情報交換を行い、実態の把握に努める。

2 安全・安心に学べる学校づくり

推進施策2 子どもを守る体制の強化

(1) 四国中央市の子どもを育てる市民会議事業の充実

① 「宇摩の子の誓い」の推進

「四国中央市の子どもを育てる市民会議」を推進母体として、関係機関と連携を図り、普及活動及び実践活動を推進し、規範意識の高揚に努める。

②「デジタル・シティズンシップ教育」の推進

子どもたちが、デジタル社会に生きる一員として、よりよい社会を築くための態度とスキルの育成に努める。

③「明るく住みよい社会づくり推進標語」の募集

児童・生徒自身の社会モラル、規範意識の向上に努める。

④「子どもを守るいえ」の事業推進

児童・生徒が事件・事故に巻き込まれることを未然に防止し、子どもたちが安全・安心に生活できる環境づくりに努める。

⑤「子ども見守りパトロール」の事業推進

市民の車に「子ども見守りパトロール」のステッカーを貼って地域を巡回してもらうことで防犯意識の高揚を促し、子どもの見守り活動に努める。

(2)非行・いじめ・不登校等に関する相談活動の充実

① 少年に関する相談の窓口として、電話相談、訪問相談及び招致相談の充実を図る。

② 少年の生活上の悩みや不登校等の相談活動のため「こども支援室」を設置し、効果的な個別相談を進めながら、家庭や学校、専門相談機関と情報共有する等、連携強化を図る。

③ 教育支援センターと連携し、登校しにくい状態にある児童・生徒への適切な支援を行う。

(3)環境浄化活動の推進

① 白いポストによる有害図書類の回収などにより、少年の環境浄化活動に努める。

② 非行や事故発生のおそれのある危険箇所の実態把握に努め、有害環境の点検強化と適切な処置を行う。

(4)研修・調査活動の積極的な参加

① 補導委員及び所員の資質向上を図るために研修会の開催、連絡協議会等への参加、自主計画による研修に努める。

②「青少年の非行・被害防止強調月間(7月)」及び「子ども・若者育成支援強調月間(11月)」での街頭啓発活動等、積極的な参加に努める。

③ 情報収集や専門知識を習得するため、各種研修会に積極的に参加し知識の向上を図る。

3. 事業の取組

少年育成センターは、少年の健全育成の総合的な活動拠点として、補導業務、相談業務、少年健全育成団体との連携強化等を柱に各種事業に取り組む。

補導業務については、所員による街頭補導、少年補導委員による地区単位の街頭補導や特別補導を精力的に実施するとともに、各地区での補導委員会等に参加し、警察・学校・PTA・青少年健全育成団体との連携・情報共有をしながら、少年非行の未然防止に努めている。

相談業務については、こども支援室が中心となり、不登校や登校しぶりなどの学校や家庭生活の様々な悩みについて、子ども若者発達支援センターと連携を取りながら、児童・生徒・保護者からの相談を、面接及び電話、訪問、メールにより受けている。近年の社会情勢を背景に年々増加する相談に、的確に対応できる専門知識を習得すべく職員の充実を図る。また、教育支援センターが行うスポーツや野外活動等に参加し、学校に行きにくい児童・生徒と交流することで社会性を養う支援をしている。

また、四国中央市の子どもを育てる市民会議の継続事業である子どもの緊急避難所「子どもを守るいえ」の設置、車による子どもの見守り活動である「子ども見守りパトロール」ステッカーの貸与などを積極的に行っている。

推進事業である四国中央市の青少年の心を育てる指標「宇摩の子の誓い」については、今後も市民会議を推進母体として、家庭や学校、地域などを含む社会全体が協働をして取り組む運動を推進していく。その他、前年度実施の主な活動状況は次のとおりである。

(1)令和7年度の活動状況

① 街頭補導の実施

- ・定期、特別、地区、合同補導
- ・所員補導(毎週月～金曜日)

② 地区会への協力

- ・地域の実情にあった地区会(補導委員会、青少年健全育成協議会等)への参加・協力

③ 相談活動(こども支援室)

- ・来室相談 67件、電話相談 435 件、訪問相談 95件、メール相談 8件 計605件

④ 環境浄化活動

- ・危険箇所点検協力、放置自転車点検協力
- ・伊予土居駅の白ポスト(有害図書類)の回収(月1回程度)

⑤ 広報・啓発活動の実施

- ・広報誌(すこやか育成)の作成
- ・不審者情報の発信 16 件(メール配信登録者:2,698 名 /180名増加)
- ・「宇摩の子の誓い」啓発用クリアファイル配布(527 枚)
- ・懸垂幕(明るく住みよい社会づくり推進標語)の掲出(11/1～11/30)
- ・「子どもを守るいえ」設置(協力者:540 件)
- ・子ども見守りパトロールの実施(ステッカー貸与:65 台)
- ・帰宅放送(夏季、冬季、春季休業期間)

⑥ 研修・調査活動の充実

- ・市町少年補導委員ブロック別東予地区研修大会(7/5 四国中央市)
- ・青少年の非行・被害防止県民大会(7/23 松山市)
- ・愛媛県少年補導委員連絡協議会研修大会(11/21 松山市)
- ・青少年健全育成講演会(10/10 四国中央市市民文化ホール)
- ・児童生徒をまもり育てる協議会管内別連絡会議(1/22 新居浜市立女性総合センター)

⑦ 関係機関・団体との連携強化

- ・愛媛県少年補導センター連絡協議会定例総会(4/25 松山市)
- ・市内小・中学校訪問による情報交換(5月)
- ・四国中央市生徒指導主事会(5/8、6/12、8/28、11/13、2/12 四国中央市役所・消防防災センター)
- ・四国中央市県立学校生徒指導連絡協議会(5/8 川之江高校)
- ・四国中央市少年補導委員連絡協議会総会(5/29 福社会館)
- ・東予地区広域補導連絡協議会代表委員会(6/2・2/10 四国中央市)
- ・四国中央市の子どもの育てる市民会議(6/19 福社会館)
- ・愛媛県少年補導委員連絡協議会定例総会(6/20 松山市)
- ・四国中央市中高生徒指導連絡協議会(6/27・11/21・1/23 川之江高校)
- ・三島交番連絡協議会総会(7/11 四国中央警察署)
- ・川之江交番連絡協議会総会(7/16 川之江ふれあい交流センター)
- ・新宮駐在所連絡協議会(9/4・2/24 新宮公民館)



1. 基本方針

地域の教育力を高め、生きがいを持ちゆとりのある生涯学習社会を築き、健康で潤いのある住みよいまちづくりを展開するために、市民の学習機会の拡充を図り「だれもが、いつでも、どこでも学べる」社会教育を推進し、心豊かなひとづくり、まちづくりに努める。

2. 重点目標と推進施策

(1) 生涯学習の推進

① 幼児教育

幼稚園・保育園と連携のもと、子育て支援事業を展開し、幼児期にふさわしい育成環境づくりに努め、家庭や地域の教育力の向上を図る。

② 青少年教育

青少年を健全に育てる環境が重要な課題となっている状況を踏まえ、青少年の興味や関心に即した学習や社会参加活動・生活体験の場等の拡充を図る。

③ 成人教育

生涯学習の視点にたち、様々な学習要望に応える学習講座の開設や自主講座の積極的な支援を行う等、市民の学習意欲を高める。

④ 高齢者教育

高齢者が健康で生きがいを求めることができる学習の提供と高齢者が持つ、豊かな知識・技能等を活かせる社会参加機会の拡充を図る。

⑤ 家庭教育

家庭の教育力の向上を図るため、PTA・愛護班・婦人会等社会教育団体と連携し、子育て学習講座の開催や地域ぐるみの子育て支援活動体制の整備に努める。

⑥ 人権教育

公民館の利用団体、サークル等を対象に講座を行い、人権教育・啓発の推進に努める。

3. 各種事業の取組

(1) 成人式

開催日	令和9年1月10日(日)
開催場所	しこちゅ〜ホール
対象者	平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの方
主催	四国中央市・四国中央市教育委員会

(2) 社会教育団体及び指導者の育成

団体育成事業では、自発的な学習活動を支援するため社会教育関係団体に対して補助金を交付し、活動・運営の活性化と育成指導に努める。

(3) 地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業(学校・家庭・地域連携推進事業)

① 放課後子ども教室

放課後や週末等において、学校の余裕教室等を活用して全ての子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、学習や様々な体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供する。

■ 令和8年度実施予定

教室名	場所	参加予定人数	開設予定日数	主な活動内容
あつまれ小富士っ子教室	小富士公民館	約500人	35日	宿題、工作、お菓子作り、生花、地域行事の参加等
ほんわかくらぶ	金生第一小学校	約1,000人	22日	読み聞かせ、工作、紙芝居等
あんたれす KIDS	長津公民館	約80人	4日	お菓子作り、うどん作り、クリスマスアレンジ等
金田放課後子ども教室	金田公民館	約50人	2日	竹細工・飯ごう炊飯
あつまれ！せきいにゃ広場	関川公民館	約70人	7日	お菓子作り、工作、防災体験学習、国際交流イベント
サタワク寒川教室	寒川公民館	約200人	20日	宿題・工作・楽器
トーキョーコーヒー放課後子ども教室	三島公民館	約800人	85日	宿題・工作・お菓子作り
トーキョーコーヒーラテ教室	三島公民館	約80人	36日	勉強・自由遊び
こども作法クラブ	川の江ふれあい交流センター	約100人	10日	茶道
イレプレ	長津公民館	約100人	30日	料理、工作、運動等

② 地域学校協働活動

学びによるまちづくりや、地域課題解決型学習、地域人材育成、郷土学習、地域行事への参加、ボランティア・体験活動、学校周辺環境整備など、地域と学校が連携・協働して行う活動、及び授業等における学習補助や部活動等の支援、花壇整備、清掃活動、登下校の見守り等の学校に対する多様な協力活動を行う。

■ 令和8年度の実施予定

地域学校協働活動名	対象学校	開催予定日数	参加ボランティア 予定人数
川之江小学校協働活動	川之江小学校	200 日	1,500 人
金生第一小学校協働活動	金生第一学校	250 日	2,000 人
金生第二小学校協働活動	金生第二学校	210 日	1,000 人
上分小学校協働活動	上分小学校	200 日	1,000 人
南小学校協働活動	南小学校	210 日	1,000 人
川滝小学校協働活動	川滝小学校	200 日	900 人
妻鳥小学校協働活動	妻鳥小学校	200 日	800 人
松柏小学校協働活動	松柏小学校	220 日	1,800 人
三島小学校協働活動	三島小学校	250 日	1,500 人
中曽根小学校協働活動	中曽根小学校	200 日	300 人
中之庄小学校協働活動	中之庄小学校	150 日	1,000 人
寒川小学校協働活動	寒川小学校	250 日	1,500 人
豊岡小学校協働活動	豊岡小学校	150 日	700 人
新宮小中学校協働活動	新宮小中学校	50 日	450 人
長津小学校協働活動	長津小学校	200 日	400 人
小富士小学校協働活動	小富士小学校	200 日	500 人
北小学校協働活動	北小学校	80 日	200 人
土居小学校協働活動	土居小学校	250 日	500 人
関川小学校協働活動	関川小学校	220 日	1,500 人
川之江北中学校協働活動	川之江北中学校	200 日	500 人
川之江南中学校協働活動	川之江南中学校	120 日	450 人
三島東中学校協働活動	三島東中学校	100 日	200 人
三島西中学校協働活動	三島西中学校	30 日	200 人
三島南中学校協働活動	三島南中学校	200 日	1000 人
土居中学校協働活動	土居中学校	130 日	500 人

③ 家庭教育支援

文部科学省の家庭教育支援チームに登録した「しこちゅ〜ファミリー」を核として、保護者等への学習機会や情報の提供、地域の居場所づくり、相談体制の構築など、家庭教育を支援する。

■ 令和8年度実施予定

団体名	参加予定 人数	開催予定 日数	事業内容
Tuumaustauko	約 50 人	8 日	子育て支援講座
NPO 法人カノン	約 350 人	22 日	親子参加型事業
リトルスター	約 800 人	11 日	保護者支援事業
ほこほこネットイベント部	約 50 人	1 日	親子参加型事業
ワン＆オンリーいのちの会	約 70 人	4 日	子育て支援講座等
ベビまぢゅり	約 200 人	2 日	親子参加型事業
しこちゅ〜子どもの居場所を考える会「musubi-me」	約 200 人	3 日	子育て支援講座
非営利活動法人ベビ＆ママサポ	約 500 人	34 日	親子参加型事業
思い出キャンプ	約 80 人	2 日	親子参加型事業
子育て応援倶楽部ブランコ おはなしドーナツ	約 60 人	6 日	親子参加型事業

(4) 共催・後援事業

社会教育関係団体等が主催する教育及び文化事業に対して共催・後援・協賛をし、市の教育及び文化の振興に寄与する。

1. 基本方針

文化の香り高いまちづくりを進めるため、本市独自の文化創造や市民の文化活動の育成と定着を図り、豊かな地域文化の醸成に努める。また、文化財保護行政業務を中心に、地域の歴史文化遺産の保護と継承を推進する。

2. 重点目標と推進施策

(1) 文化財保護

① 文化財調査・保護活動

市内に存在する文化財を調査し、その保護と整備を図る。成果を広く市民に紹介することで、文化財に対する理解と認識を深め、その保護意識の醸成を図る。

② 文化財学習の推進

学芸員を中心に講座や説明会の機会充実に努めるとともに、関係機関とも連携し、歴史考古博物館-高原ミュージアム-や暁雨館を拠点施設とした企画展開催等の学習機会の充実に努める。

③ 歴史文化遺産の保護・継承

地域に遺された歴史文化遺産や伝統文化の把握に努め、普及啓発の充実等を図ることにより、生涯学習の機会充実と、保存と継承が可能となる基盤を醸成する。

3.文化施設事業

(1) 博物館等(歴史考古博物館-高原ミュージアム-・暁雨館)

地域の歴史・文化に係る活動や情報発信の拠点施設として、資料の収集・保存・調査を行うとともに、常設展や企画展を実施し、市民の歴史・文化意識の向上を図る。

また、市内学校や各種団体の研修等の受け入れを行い、情報交換・生涯学習の場を提供するとともに、暁雨館では貸館事業として施設の目的に沿った企画展も随時開催し、市民の文化活動の支援を図る。

令和7年4月1日より指定管理者制度導入の4期目に入っており、引き続き図書館施設と一体管理のもと、各施設の特性を活かした学芸員及び司書の協働による効果・効率的なサービス展開を図ることとする。

■ 歴史考古博物館企画展等事業計画

実施期間	事業名・内容	備考
R8.4.11～5.6	ミニ展示「気になる、この資料」 (4月の展示)	考古分野
R8.6.23～8.30	企画展「農のくらしをたどる」	
R8.7.17～8.30	土器パズルタイムアタック 2026	
R8.7.19～8.23	講座「和装本のオリジナルノートを作ろう」	
R8.7.25	講座「民具をとおして昔を知ろう・体験しよう」	
R8.8.8	講座「紡錘車で糸づくり～ストラップを作ろう～」	
R8.9.12～10.4	ミニ展示「気になる、この資料」 (9月の展示)	歴史分野
R8.11.7～R9.1.10	企画展「土居地域の遺跡」	
R8.11.22	古墳巡り里歩き	
R9.2.6～3.7	ミニ展示「気になる、この資料」 (2月の展示)	歴史 or 考古分野
R9.3.7	まちめぐり体験(仮称)	

※ その他、必要に応じてミニ企画展・各種講座等を実施

■ 暁雨館企画展等事業計画

実施期間	事業名・内容	備考
R8.4.21～6.21	企画展 「江口いと ー私が蒔いた小さな種ー」	
R8.6 頃	庭を愛でる～日本茶インストラクターとお茶を楽しみながら	
R8.6.27	暁雨館大学	地域史と古文書をテーマに 全3回 1 回目
R8.7.7～8.30	企画展 「第 21 回愛石のススメ展」	
R8.7.18	協働講座「石の標本を作ろう」	
R8.7.26	こども暁雨館大学 ～真鍋豊平と一絃琴～	
R8.8.22	暁雨館大学	地域史と古文書をテーマに 全3回2回目
R8.9.26	観月会	
R8.10.24	暁雨館大学	地域史と古文書をテーマに 全3回3回目
R8.11 頃	庭を愛でる～日本茶インストラクターとお茶を楽しみながら	
R8.12.12	暁雨館大学	地質と防災をテーマに
R9.2.28	俳諧の里土居俳句大会	大人の部
R9.3.～4頃	こども学芸員ミニ企画展 「私がみた宇摩の先人たち」	「小・中学生のふるさと学習 作品展」の受賞作品の展示

※ その他、必要に応じてミニ企画展・各種講座等を実施

4.文化財保護事業

(1) 文化財保護事業

国指定天然記念物「下柏の大柏」(下柏町)の健全な樹勢の維持保全を図るため、土壌改良や病虫害防除を継続して行う。

また、「宇摩向山古墳」については、国指定史跡として普及啓発に取り組むとともに、平成26年度に策定した保存管理計画に基づき、必要な保護措置を行うとともに、史跡地の公有地化を推進する。

このほか、各指定文化財を中心とした歴史文化遺産の現況を調査し、管理・保護や啓発に努める。

(2) 国宝重要文化財等保存整備事業

① 重要遺跡確認調査

国指定史跡「宇摩向山古墳」について、平成15年度から墳丘形成過程把握を目的として実施している確認調査を継続して行うとともに、東宮山古墳等他の重要遺跡についても確認調査の実施を検討する。

② 市内遺跡詳細分布調査

従来、点でしか捉えられていなかった市内に所在する遺跡について、緊急の開発行為等に対応するため、面的な範囲の把握を目的として踏査・試掘等調査を実施する。



国指定天然記念物「下柏の大柏」

1. 基本方針

生涯学習の拠点施設として、市民の教養と文化の向上に資するため、資料の整備や利用相談の充実を図るとともに、子どもの読書活動推進計画の実施に努めることで、市民が気軽に利用できる身近で親しみやすい図書館づくりを行う。

2. 重点目標と推進施策

(1) 資料の整備・充実

- ① 図書館資料の整備・充実と蔵書構成の適正化に努める。
- ② 郷土資料の整備・充実に努める。
- ③ 児童・青少年図書の充実に努める。
- ④ 多様な課題に対応する参考図書の充実に努める。
- ⑤ 寄贈図書の受け入れを積極的に行う。

(2) 利用者の拡大

- ① 広報紙、図書館だより、ホームページによる図書館行事のPRに努める。
- ② 読書グループ及び学校図書館等との連携を図り読書活動を支援する。
- ③ ブックスタート事業の実施により、絵本の大切さ、楽しさを伝える。
- ④ 企画展、ロビー展の充実に努める。

(3) 利用者サービスの向上

- ① 川之江図書館、三島図書館、土居図書館、おやこ図書館のどこでも図書の貸出・返却を受けられるサービスを継続する。
- ② 他の公共図書館との資料相互貸借システムを活用し、図書の有効利用を図る。
- ③ 職員の接遇の向上を図り、気持ちよく利用できる図書館づくりに努める。
- ④ 電子図書館の普及に努める。

(4) 文化活動の推進

- ① 読書推進団体との連携を図り、子どもの読書活動の推進及び講演会等の開催に努める。
- ② 子どもの健全育成を図るため、おはなし会、読み聞かせ、紙芝居、ブックトーク、パネルシアターを実施する。
- ③ 読書推進団体の活動支援に努める。

3. 図書館各種事業の取組

市民の教養と文化の向上を図るため、資料の整備拡充や蔵書構成の適正化に努めるとともに、図書館内外における読書推進活動を展開する。

活動面では、幼児・小学生低学年児童を対象に、おはなし会、紙芝居、読み聞かせ、手芸工作、ブックトーク、パネルシアター、ロビー展の開催や中学生・高校生の職場体験学習の受け入れを行う。

電子図書館については、令和4年10月からサービスが開始され、多くの市民に活用いただいている。中でも、市内の小中学校においては、朝読書などにおいて有効活用されている。

ブックスタート事業については、保健センターで実施される4か月児健診時に、赤ちゃんと保護者にメッセージを伝えながら絵本を手渡し、読書の大切さ、楽しさを伝える。

一般成人を対象に、読書会やロビー展を開催し、広報紙やホームページで広報活動を行うとともに、インターネットを利用して蔵書検索や予約が自宅からでもできるなど、より多くの市民が利用しやすい図書館運営に努める。

このほか、貸出・返却資料をどの図書館でも受け付けるサービスや貸出資料の予約・リクエストにも積極的に応じるとともに、市内小中学校で行われている「朝の読書」や幼稚園・保育園での読書をバックアップするため、図書の特集貸出を行う。

また、遠隔地の市民に図書サービスを提供するため、新宮地域及び嶺南公民館等に配本を実施する。

■ 令和7年度の蔵書数及び利用者数

区 分	蔵書数	貸出冊数	利用者数
川之江図書館	176,110 冊	220,088 冊	61,253 人
三島図書館	106,055 冊	188,558 冊	41,614 人
土居図書館	73,434 冊	115,122 冊	24,676 人
おやこ図書館	21,838 冊	19,544 冊	4,493 人
合 計	377,437 冊	543,312 冊	132,036 人

(注)蔵書数・貸出冊数・利用者数には、ビデオテープ等の視聴覚資料を含む。

■ 令和7年度の電子図書館サービス利用状況

区 分	蔵書点数	年間利用者数	年間利用点数
電子図書館	15,101 冊	42,014 人	118,719 冊

■ 令和7年度のブックスタート実施状況

区 分	実施回数	配布組数
川之江図書館	12 回	151 組
三島図書館	12 回	159 組
土居図書館	6 回	66 組
合 計	30 回	376 組

4.施設の概要

■ 川之江図書館

1. 施設 の 名 称	四国中央市川之江図書館
2. 施設 の 位 置	四国中央市川之江町2242番地1
3. 敷 地 面 積	2,488.59 ㎡(752 坪)
4. 構 造	鉄骨造 2階建
5. 建 築 年	平成15年7月
6. 建物延床面積	2,032.68 ㎡(614 坪)【1階 1,053.75 ㎡ 2階 978.93 ㎡】
7. 蔵 書 数	176,110 冊(視聴覚資料含む)
8. コンピュータ機器	検索端末4台 インターネット開放端末4台 カウンター端末 5 台 事務所端末 1 台

■ 三島図書館

1. 施設 の 名 称	四国中央市三島図書館
2. 施設 の 位 置	四国中央市三島宮川4丁目8番57号
3. 敷 地 面 積	2,321.80 ㎡(702 坪)
4. 構 造	鉄筋コンクリート造 2階建
5. 建 築 年	昭和58年6月
6. 建物延床面積	1,550 ㎡(468 坪)【1階 1,098 ㎡ 2階 452 ㎡】
7. 蔵 書 数	106,055 冊(視聴覚資料含む)
8. コンピュータ機器	検索端末2台 インターネット開放端末2台 カウンター端末 4 台 事務所端末1台

■ 土居図書館

1. 施設 の 名 称	四国中央市土居図書館
2. 施設 の 位 置	四国中央市土居町入野939番地
3. 敷 地 面 積	7,002.09 ㎡(2,118 坪) ※土居文化会館敷地を含む
4. 構 造	鉄筋コンクリート造地下1階地上1階建 土居文化会館と併設
5. 建 築 年	平成8年2月
6. 建物延床面積	6,798.46 ㎡(図書館部分 678.64 ㎡:205 坪)
7. 蔵 書 数	73,434 冊(視聴覚資料含む)
8. コンピュータ機器	検索端末1台 インターネット開放端末1台 カウンター端末 2 台 事務所端末1台

■ おやこ図書館

1. 施設 の 名 称	四国中央市おやこ図書館
2. 施設 の 位 置	四国中央市上分町556番地 1
3. 敷 地 面 積	1,253.62 m ² (379 坪) ※上分公民館敷地を含む
4. 構 造	鉄筋コンクリート造 2階建
5. 建 築 年	昭和54年4月
6. 建物延床面積	298.92 m ² (90 坪)
7. 蔵 書 数	21,838 冊
8. コンピュータ機器	カウンター端末1台



川之江図書館



おやこ図書館



三島図書館



土居図書館

5.図書館利用案内

(1) 開館時間

川之江図書館 三島図書館 土居図書館	■ 火曜日～金曜日:午前9時～午後6時30分 ■ 土・日曜日・祝日:午前9時～午後5時
おやこ図書館	■ 火曜日～金曜日:午前9時30分～午後5時30分 ■ 土・日曜日・こどもの日:午前9時～午後5時

(2) 休館日

川之江図書館 三島図書館	■ 月曜日 ■ 12月29日～翌年の1月3日までの日 ■ 館内整理日 (毎月末日。ただし、同日が土・日曜日、祝日及び12月29日～翌年の1月3日までの日に当たるときは、その前日。) ■ 特別整理期間(7日間。川之江図書館 10 月・三島図書館5月)
土居図書館	■ 月曜日 ■ 国民の祝日に関する法律に規定する休日の翌日 ■ 12月29日～翌年の1月3日までの日 ■ 館内整理日 (毎月末日。ただし、同日が土・日曜日、祝日及び12月29日～翌年の1月3日までの日に当たるときは、その前日。) ■ 特別整理期間(5月の7日間。)
おやこ図書館	■ 月曜日 ■ 国民の祝日に関する法律に規定する休日(こどもの日を除く) ■ 12月29日～翌年の1月3日までの日 ■ 館内整理日 毎月末日(12月に限り、28日) ■ 特別整理期間(5月の5日間。)

(3) 館外貸出

① 個人貸出 登録…利用カード申込書に記入し、利用カードの交付を受ける。

貸出…	資 料	点 数	期 間
	図書・雑誌	10 点	2週間
	視聴覚資料	2点	1週間
	電子図書	2点	2週間

② 団体貸出 貸出…貸出期間は30日以内

(4) 参考業務(レファレンスサービス)

口頭、電話、文書による資料の調査や利用の相談に応じる。

(5) 予約・リクエストサービス

予約…………… 希望する図書が貸出中の場合は、窓口又はインターネットで予約可能。
(インターネットでの予約はあらかじめ電子メールアドレス及びパスワードの登録が必要。)

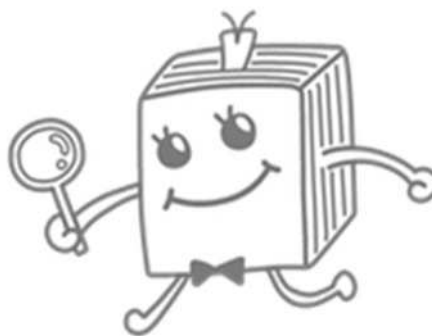
リクエスト… 希望する図書を所蔵していない場合は、できるだけ他の図書館から借りるか、購入して提供可能。

(6) 複写サービス

図書館の資料に限り、著作権法の範囲内で複写ができる。(有料)

(7) 貸出・返却図書について

川之江図書館・三島図書館・土居図書館・おやこ図書館のどこでも図書の貸出・返却ができる。また、新宮公民館・嶺南公民館においても返却できる。



紙のまち図書館公式キャラクター「ブクたん」

1. 基本方針

行政・学校・地域社会が一体となった人権・同和教育の推進を図るとともに、「四国中央市人権尊重のまちづくり条例」及び「人権尊重都市宣言」の趣旨に則り、お互いの人権が尊重されるまちづくりに努め、すべての人の人権が保障される人権・同和教育を展開する。

2. 重点目標と推進施策

(1) 人権・同和教育の推進

- ① 人権・同和教育会報「きずな」を隔月に全戸配布し、市内の活動や、多様化した様々な人権課題を取り上げ、正しい知識を啓発することで市民の人権意識の高揚を図る。
- ② 人権・同和教育推進者養成講座及び修了者会を開催し、人権・同和教育推進者の養成を図る。
- ③ 「心を育てるための5つの目標」や「身元調査おこわり運動」の周知等を市内全域に展開し、人権意識の高揚を図る。
- ④ 新規採用・転入教職員等人権・同和教育研修会を実施し、新規採用・転入教職員等の人権意識のレベルアップを図る。
- ⑤ 市内企業を対象に講演会や講師派遣を行う。また企業等分会を開催し、今後の企業啓発や企業研修の方法を検討する。
- ⑥ 市内各公民館の利用サークル等を対象に講座を行い、人権教育・啓発の推進に努める。
- ⑦ あらゆる機関や組織を通して、行政や就学前教育、学校教育、社会教育との連携を図る。
 - 就学前・学校教育部研修会
 - 人権・同和教育研究大会(社会教育部)
- ⑧ 全国・四国地区・愛媛県等の人権・同和教育研究大会へ参加し、人権教育・啓発の深化を図る。
- ⑨ 四国中央市人権・同和教育基本方針を基本とした、統一的な教育・啓発を推進する。
- ⑩ 四国中央市人権教育協議会ホームページを利用した教育と啓発を推進する。

(2) 人権教育協議会組織機能の充実

人権教育推進の中核的役割を果たす「四国中央市人権教育協議会」の機能の拡充を図る。

3. 人権教育関係団体

■ 四国中央市人権教育協議会

四国中央市人権教育協議会は、同和問題をはじめとする様々な人権問題の正しい理解と人権・同和教育の実践について研究協議を行い、人権と共生の社会の実現に向けて、主体的な役割を果たすことを目的とし、この目的に賛同する、人権・同和教育を推進する団体や、人権・同和教育に協力する機関の構成員及び学識経験者をもって組織している。

人権教育協議会の役員は会長1名、副会長若干名、事務局長1名、監事2名、相談役1名で構成され、役員の任期は1年間(R8.6.8～R9.6.7)である。



5つの目標 市民一人ひとりが人権教育の心を育てるために

- 1 気持ちの良いあいさつができる人に
自他のいのちを尊重する気持ちが生まれ、明るく前向きな気持ちになります。
- 2 はきものを脱いだらそろえる人に
行動をふり返り、自分を大切にすることが育ちます。
- 3 人に呼ばれたら「はい」と気持ちのよい返事ができる人に
素直な気持ちになり、快い人間関係が生まれます。
- 4 人の話が聴ける人に
相手を受け入れようとする広い人間性が育ちます。
- 5 自分の意見を相手に伝えることのできる人に
自分を聞き、お互いの人間関係が深まります。

四国中央市
四国中央市人権教育協議会

身元調査

笑顔のまちへ..

おことわり

四国中央市

資 料



資料1. 小・中学校学年別児童数・生徒数・学級数

(令和8年5月1日現在)

小 学 校	児 童 数							学級数(実学級)							
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
川之江小学校	57	53	65	70	63	69	377	2	2	2	2	2	2	5	17
金生第一小学校	34	41	32	30	35	40	212	1	2	1	1	1	2	2	10
金生第二小学校	11	20	14	18	22	14	99	1	1	1	1	1	1	2	8
上分小学校	16	14	16	17	16	22	101	1	1	1	1	1	1	2	8
南小学校	17	21	9	12	19	19	97	1	1	1	1	1	1	2	8
川滝小学校	4	3	2	1	1	5	16	1		1		1		1	4
妻鳥小学校	54	42	54	46	56	75	327	2	2	2	2	2	3	3	16
川之江合計	193	194	192	194	212	244	1,229	9	9	9	8	9	10	17	71
松柏小学校	70	67	66	100	72	84	459	2	2	2	3	3	3	4	19
三島小学校	26	34	34	30	39	32	195	1	1	1	1	2	1	2	9
中曽根小学校	37	47	47	47	53	46	277	2	2	2	2	2	2	3	15
中之庄小学校	35	34	40	36	36	33	214	1	1	1	2	1	1	4	11
寒川小学校	36	35	26	37	37	44	215	1	1	1	1	2	2	2	10
豊岡小学校	14	17	20	19	26	21	117	1	1	1	1	1	1	2	8
三島合計	218	234	233	269	263	260	1,477	8	8	8	10	11	10	17	72
新宮小学校	9	10	10	7	8	7	51	1	1	1	1	1	1	1	7
新宮合計	9	10	10	7	8	7	51	1	1	1	1	1	1	1	7
長津小学校	29	30	33	24	39	32	187	1	1	1	1	2	1	3	10
小富士小学校	9	18	15	17	17	13	89	1	1	1	1	1	1	2	8
北小学校	13	14	12	13	18	25	95	1	1	1	1	1	1	2	8
土居小学校	33	17	27	26	27	35	165	1	1	1	1	1	1	3	9
関川小学校	9	10	7	22	22	19	89	1	1		1	1	1	2	7
土居合計	93	89	94	102	123	124	625	5	5	4	5	6	5	12	42
小学校合計	513	527	529	572	606	635	3,382	23	23	22	24	27	26	47	192

(1)複式 (1)複式 (1)複式 (1)複式

中 学 校	生 徒 数				学 級 数				
	1 年	2 年	3 年	合計	1 年	2 年	3 年	特別支援	合計
川之江北中学校	121	134	110	365	4	4	3	4	15
川之江南中学校	136	142	143	421	4	4	4	4	16
川之江合計	257	276	253	786	8	8	7	8	31
三島西中学校	74	96	83	253	2	3	3	2	10
三島南中学校	71	65	71	207	2	2	2	2	8
三島東中学校	109	114	127	350	3	3	4	3	13
三島合計	254	275	281	810	7	8	9	7	31
新宮中学校	11	9	9	29	1	1	1	1	4
土居中学校	110	110	101	321	3	3	3	4	13
中学校合計	632	670	644	1,946	19	20	20	20	79

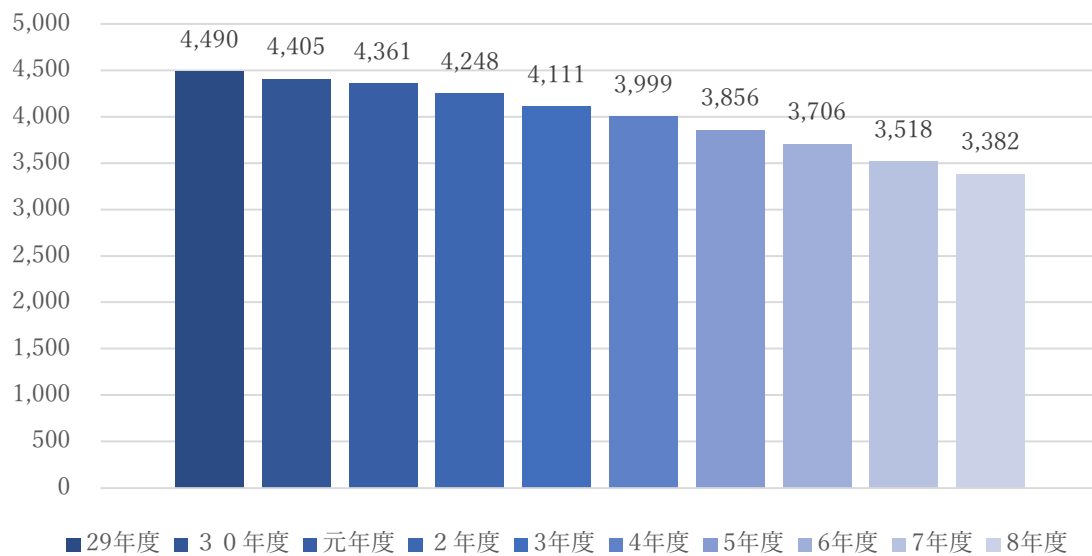
資料2. 小・中学校年度別 児童数・生徒数

(令和8年5月1日現在)

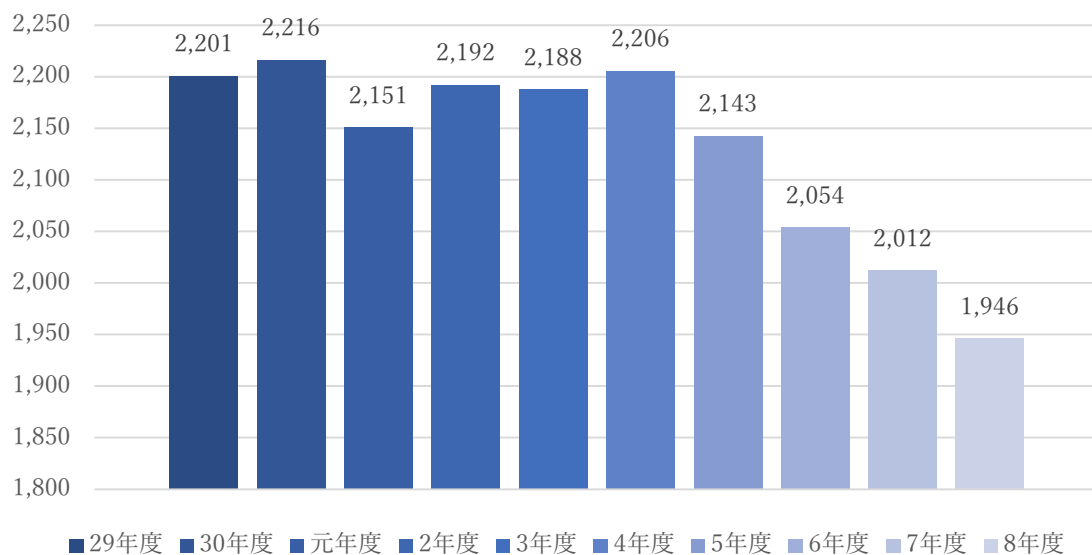
小 学 校	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
川之江小学校	586	578	573	568	518	484	464	458	414	377
金生第一小学校	283	274	289	288	279	260	250	238	225	212
金生第二小学校	193	185	177	156	143	131	123	111	105	99
上分小学校	135	143	137	133	136	127	119	110	101	101
南小学校	194	178	168	153	142	140	128	107	113	97
川滝小学校	47	45	38	33	27	21	14	12	14	16
妻鳥小学校	411	407	431	412	411	395	382	371	338	327
川之江合計	1,849	1,810	1,813	1,743	1,656	1,558	1,480	1,407	1,310	1,229
松柏小学校	444	435	419	448	441	451	464	451	453	459
三島小学校	294	298	288	268	249	234	221	220	203	195
中曽根小学校	326	321	327	322	320	326	318	319	296	277
中之庄小学校	338	338	310	291	274	251	241	219	216	214
寒川小学校	294	286	294	278	268	263	251	233	216	215
豊岡小学校	170	163	163	158	142	146	145	138	131	117
富郷小学校	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
三島合計	1,866	1,841	1,801	1,765	1,694	1,671	1,640	1,580	1,515	1,477
寺内小学校	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
新宮小学校	26	36	43	48	54	56	53	53	50	51
新宮合計	26	36	43	48	54	56	53	53	50	51
長津小学校	213	193	191	202	201	201	190	193	195	187
小富士小学校	127	121	116	105	96	96	91	90	92	89
北小学校	120	116	119	115	120	119	108	103	98	95
土居小学校	181	177	165	163	179	180	179	177	165	165
関川小学校	108	111	113	107	111	118	115	103	93	89
土居合計	749	718	704	692	707	714	683	666	643	625
小学校合計	4,490	4,405	4,361	4,248	4,111	3,999	3,856	3,706	3,518	3,382

中 学 校	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
川之江北中学校	469	459	423	414	432	456	425	384	369	365
川之江南中学校	448	474	445	468	471	481	456	439	430	421
川之江合計	917	933	868	882	903	937	881	823	799	786
三島西中学校	320	302	303	309	313	306	286	264	261	253
三島南中学校	221	225	234	231	238	233	224	207	208	207
三島東中学校	369	366	376	372	365	348	372	381	378	350
三島合計	910	893	913	912	916	887	882	852	847	810
新宮中学校	16	16	17	24	23	23	23	27	29	29
土居中学校	358	374	353	374	346	359	357	352	337	321
中学校合計	2,201	2,216	2,151	2,192	2,188	2,206	2,143	2,054	2,012	1,946

小学校児童数の推移



中学校生徒数の推移



資料3. 小・中学校教職員数(人)

(令和8年5月1日現在)

学校名	県費負担教職員数																			市費負担職員						
	校長	教頭	事務長	主幹教諭	指導教諭	教諭（再任用含む）	養護教諭	栄養教諭	事務職員	事務職員（産育代員）	助教諭（産育代員）	講師（欠補・再任用）	講師（産育休代員）	講師（定年前短）	養護助教諭（産育代員・欠補）	栄養教諭（産育代員・欠補）	合計	非常勤講師	学校補助員	サポートチーム支援員	合計	校務員	支援員	相談員	その他	合計
川之江小学校	1	1	1	1	1	19	1		1			1	1			1	29	2			31	1	7	1	1	10
金生第一小学校	1	1				14	1		1				1			1	20	1			21	1	2	1	1	5
金生第二小学校	1	1			1	9	1		1								14				14	1	1	1	1	4
上分小学校	1	1				10	1						1				14	1	1		16	1	2	1	1	5
南小学校	1	1				9	1		1								13				13	1	4	1	1	7
川滝小学校	1	1				4									1		7	1	1		9	1		1	1	3
妻鳥小学校	1	1		1	1	22	1		1								28	1			29	1	4	1	1	7
松柏小学校	1	1		1	1	20	1		1			1	1				28	2	1		31	1	5	1	1	8
三島小学校	1	1				12	1	1	1						1	1	19	1			20	1	2	1	1	5
中曽根小学校	1	1				17	1		1			1	1				23	1			24	1	3	1	1	6
中之庄小学校	1	1			1	15	1		1	1			2				23	1			24	1	3	1	1	6
寒川小学校	1	1			1	10	1		1								15				15	1	3		1	5
豊岡小学校	1	1				9							1		1		13				13	1	1		1	3
新宮小学校		1				6	1		1								9				9	1				1
長津小学校	1	1				11	1		1	1							16				16	1	2	1	1	5
小富士小学校	1	1				8	1		1			1	2				15	1			16	1	1		1	3
北小学校	1	1				9	1						1				13				13	1	1		1	3
土居小学校	1	1				11	1		1				1				16	3			19	1	2		1	4
関川小学校	1	1				7	1		1				1				12	1			13	1	1		1	3
小学校 合計	18	19	1	3	6	222	17	1	15	2	0	4	13	0	3	3	327	16	3	0	346	19	44	12	18	93
川之江北中学校	1	1		1		20	1		1			2		1			28	3			31	1	4	1	1	7
川之江南中学校	1	1			2	22	1		1			2				1	31	2			33	1	4	1	1	7
三島西中学校	1	1				19	1		1			1	1				25	2	1		28	1	2	1	1	5
三島南中学校	1	1	1			16	1		1								21	1	1		23	1	2	1	1	5
三島東中学校	1	1			1	22			1						1		27	4	3	1	35	1	3	1	1	6
新宮中学校	1	1				7										1	10				10		1		1	2
土居中学校	1	1			1	20	1		1			1				1	27	1	1		29	1	4	1	1	7
中学校 合計	7	7	1	1	4	126	5	0	6	0	0	6	1	1	1	3	169	13	6	1	189	6	20	6	7	39
小・中学校 合計	25	26	2	4	10	348	22	1	21	2	0	10	14	1	4	6	496	29	9	1	535	25	64	18	25	132

- ・市教委派遣の県費教職員は含まない
- ・県費「教諭」には再任用教諭を含む
- ・県費「講師（欠補・再任用）」は「欠員補充」または「再任用」講師のことである
- ・県費「非常勤講師」のうち「上分小・川滝小」兼務 は各学校で計上している
- ・市費「相談員」のうち「金生第一小・妻鳥小」兼務、「金生第二小・川滝小」兼務、「南小・中之庄小」兼務 は各学校で計上している
- ・市費「その他」は「スクールソーシャルワーカー」または「スクールサポートスタッフ」のことである

資料4. 市立幼稚園園児数・学級数

(令和8年5月1日現在)

幼稚園名	定数 ※		3歳児	4歳児	5歳児	計
新宮幼稚園	40 (30)	園児数	0	0	2	2
		学級数	—	—	1	1
三島東幼稚園	140 (90)	園児数	10	18	16	44
		学級数	1	1	1	3
合 計	610 (410)	園児数	10	18	18	46
		学級数	1	1	2	4

※ 上段:認可定員数

下段:(利用定員数)

資料5. 公立幼稚園年度別園児数一覧表

(令和8年5月1日現在)

幼稚園名	種別	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
川之江 みなみ 幼稚園	3歳児	10	5	10							
	4歳児	6	10	3							
	5歳児	10	5	12							
	園児数	26	20	25							
	定 員	60	60	60							
	充足率(%)	43.3	33.3	41.6							
川之江 幼稚園	3歳児	19	10	17							
	4歳児	23	15	10							
	5歳児	19	24	13							
	園児数	61	49	40							
	定 員	80	80	80							
	充足率(%)	76.2	61.2	50.0							
三島東 幼稚園	3歳児	15	15	20	21	19	10	12	14	20	10
	4歳児	25	21	20	25	19	18	12	14	16	18
	5歳児	19	26	19	21	26	20	17	12	14	16
	園児数	59	62	59	67	64	48	41	40	50	44
	定 員	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90
	充足率(%)	65.5	68.8	65.5	74.4	71.1	53.3	45.6	44.4	55.6	48.8
三島南 幼稚園	3歳児	15	15	17	15	6	7	10	0	0	
	4歳児	20	18	16	16	15	8	7	9	0	
	5歳児	17	20	18	17	15	15	9	6	9	
	園児数	52	53	51	48	36	30	26	15	9	
	定 員	80	80	80	80	80	80	80	80	80	
	充足率(%)	65.0	66.2	63.7	60.0	45.0	37.5	32.5	18.8	11.3	
土居東 幼稚園	3歳児	20	20	20	10	8	9	7	11		
	4歳児	29	25	28	21	10	7	7	8	2	
	5歳児	26	29	25	25	18	9	8	7	8	
	園児数	75	74	73	56	36	25	22	26	10	
	定 員	70	70	70	70	70	70	70	70	70	
	充足率(%)	107.1	105.7	104.2	80.0	51.4	35.7	31.4	37.1	14.3	
土居西 幼稚園	3歳児										
	4歳児										
	5歳児										
	園児数										
	定 員										
	充足率(%)										
新 宮 幼稚園	3歳児	4	1	3	2	2	3	0	2	0	0
	4歳児	6	4	1	3	2	2	2	0	2	0
	5歳児	4	6	4	1	3	2	2	2	0	2
	園児数	14	11	8	6	7	7	4	4	2	2
	定 員	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
	充足率(%)	46.6	36.6	26.6	20.0	23.3	23.3	13.3	13.3	6.7	6.7
合 計	3歳児	87	83	66	48	35	29	29	27	20	10
	4歳児	94	109	93	65	46	35	28	31	20	18
	5歳児	137	95	110	64	62	46	36	27	31	18
	園児数	318	287	269	177	143	110	93	85	71	46
	定 員	710	410	410	270	270	270	270	270	270	120
	充足率(%)	44.7	70.0	65.6	65.5	52.9	40.7	34.4	31.5	26.3	38.3

資料6. 認定こども園年度別教育認定園児数一覧表

(令和8年5月1日現在)

私立		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
園名	種別										
認定こども園 金生幼稚園	3歳児	47	29	26	21	21	15	16	15	4	7
	4歳児	44	44	24	21	18	18	14	11	14	4
	5歳児	33	45	44	22	24	17	15	15	10	13
	園児数	124	118	94	64	63	50	45	41	28	24
	定員	135	135	135	75	75	75	75	75	60	30
	充足率(%)	91.8	87.4	69.6	85.3	84.0	66.7	60.0	54.6	46.7	80.0
緑ヶ丘認定こども園	3歳児	56	46	35	55	55	59	50	35	43	37
	4歳児	48	57	45	30	58	52	57	46	34	39
	5歳児	62	48	51	42	32	58	51	53	46	36
	園児数	166	151	131	127	145	169	158	134	123	112
	定員	210	150	150	150	150	150	150	150	150	114
	充足率(%)	79.0	100.6	87.3	84.6	96.6	112.7	105.3	89.3	82.0	98.2
認定こども園 三島幼稚園	3歳児	55	53	53	39	38	32	38	36	23	19
	4歳児	70	57	52	51	40	35	35	38	28	21
	5歳児	69	67	54	50	48	41	36	30	35	26
	園児数	194	177	159	140	126	108	109	104	86	66
	定員	225	180	180	180	120	120	120	120	120	75
	充足率(%)	86.2	98.3	88.3	77.7	105.0	90.0	90.8	86.6	71.7	88.0
愛和認定こども園	3歳児	42	40	43	40	38	40	39	37	41	33
	4歳児	48	41	43	41	40	37	41	40	38	44
	5歳児	46	47	41	40	43	36	37	42	40	37
	園児数	137	128	127	121	121	113	117	119	119	114
	定員	150	150	150	150	150	150	150	150	150	120
	充足率(%)	90.6	85.3	84.7	80.7	80.7	75.3	78.0	79.3	79.3	95.0
幼保連携型認定こども園 アンジェリーナ	3歳児					2	4	3	3	9	3
	4歳児					5	3	3	3	2	7
	5歳児					4	6	3	3	3	2
	園児数					11	13	9	9	14	12
	定員					15	15	15	15	15	15
	充足率(%)					73.3	86.7	60.0	60.0	93.3	80.0
合 計	3歳児	200	168	157	155	154	150	146	126	120	99
	4歳児	210	199	164	143	161	145	150	138	116	115
	5歳児	210	207	190	154	151	158	142	143	134	114
	園児数	621	574	511	452	466	453	438	407	370	328
	定員	720	615	615	555	510	510	510	510	495	354
	充足率(%)	86.2	93.3	83.0	81.4	91.3	88.8	85.8	79.8	74.7	92.6

※H29～1号認定のみ記載

(令和8年5月1日現在)

公立		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
園名	種別										
土居東こども園	3歳児			3	4	2	3	4	5	11	9
	4歳児			3	2	3	2	3	3	7	10
	5歳児			0	5	3	2	2	0	3	6
	園児数			6	11	8	7	9	8	21	25
	定員			30	30	30	30	30	30	30	36
	充足率(%)			20.0	36.6	26.6	23.3	30.0	26.7	70.0	83.3
川之江こども園	3歳児				19	13	11	13	12	14	4
	4歳児				17	19	14	7	15	11	8
	5歳児				12	17	18	14	8	14	11
	園児数				48	49	43	34	35	39	23
	定員				75	75	75	75	75	75	75
	充足率(%)				64.0	65.3	57.3	45.3	46.7	52.0	32.8
金田こども園	3歳児				5	3	3	1	3	1	1
	4歳児				9	3	4	3	2	2	1
	5歳児				2	5	1	2	3	2	3
	園児数				16	11	8	6	8	5	5
	定員				15	15	15	15	15	15	15
	充足率(%)				106.6	73.3	53.3	40.0	53.3	33.3	33.3
合 計	3歳児			3	28	18	17	18	20	26	14
	4歳児			3	28	25	20	13	20	20	19
	5歳児			0	19	25	21	18	11	19	20
	園児数			6	75	68	58	49	51	65	53
	定員			30	120	120	120	120	120	120	126
	充足率(%)			20.0	62.5	56.6	48.3	40.8	42.5	54.2	42.0

資料7. 市立幼稚園・認定こども園・小学校・中学校一覧

(令和8年4月1日現在)

番号	区分	学(園)名	校長(園長)	所在地	電話番号	緊急用 電話番号
1	小 学 校	川之江小学校	神野 茂	川之江町 2370番地	28-6285	56-2046
2		金生第一小学校	石川 佳代子	金生町下分 1665番地	28-6282	56-2264
3		金生第二小学校	宇田 智子	金生町山田井 775番地	28-6283	56-3591
4		上分小学校	友安 敏博	上分町 800番地	28-6284	56-3044
5		南小学校	四宮 章裕	金田町金川 145番地	28-6280	56-3132
6		川滝小学校	石橋 範子	川滝町下山 1910番地	28-6288	56-3407
7		妻鳥小学校	鈴木 宰紀	妻鳥町 1488番地	28-6281	56-2476
8		松柏小学校	加地 孝昌	下柏町 407番地	28-6094	23-2261
9		三島小学校	矢野 博幸	三島中央3丁目 2番23号	28-6095	23-2069
10		中曽根小学校	豊田 博幸	中曽根町 1556番地	28-6093	23-2449
11		中之庄小学校	神野 尚代	中之庄町 140番地	28-6092	23-2108
12		寒川小学校	寺尾 晃代	寒川町 1814番地	28-6096	25-1727
13		豊岡小学校	森田 典子	豊岡町豊田 45番地	28-6097	25-0206
14		新宮小学校	永尾 周三(兼)	新宮町新宮 448番地	28-6424	72-2130
15		長津小学校	吉岡 佐織	土居町津根 2061番地	28-6370	74-3139
16		小富士小学校	大広 慎二	土居町小林 667番地	28-6367	74-2041
17		北小学校	西山 玲子	土居町蕪崎 1040番地	28-6368	74-3217
18		土居小学校	柳瀬 剛	土居町土居 1580番地	28-6366	74-2029
19		関川小学校	土井 祥二郎	土居町上野 1726番地1	28-6369	74-2092
1	中 学 校	川之江北中学校	石川 典英	川之江町 2390番地	28-6287	56-2201
2		川之江南中学校	宇野 公規	上分町 395番地	28-6286	56-3064
3		三島西中学校	守屋 智彦	中之庄町乙 38番地の1	28-6100	23-2402
4		三島南中学校	片上 泰彦	寒川町 4335番地	28-6099	25-0126
5		三島東中学校	合田 義教	中曽根町 199番地	28-6098	23-2072
6		新宮中学校	永尾 周三	新宮町新宮 448番地	28-6424	72-2130
7		土居中学校	続木 徹	土居町土居 375番地	28-6371	74-2090
1	幼 稚 園・ 認 定 こ ど も 園	三島東幼稚園	京極 祐美子	上柏町 99番地	28-6089	24-8244
2		新宮幼稚園	高橋 智代里	新宮町新宮 460番地	28-6418	72-2854
3		川之江こども園	佐藤 千春	川之江町 1061番地6	28-6267	56-3528
4		金田こども園	石川 静	金田町金川 203番地の1	28-6275	56-3154
5		土居東こども園	林 笑香	土居町津根 1650番地	28-6375	74-3320
1	私 立 認 定 こ ど も 園	認定こども園金生幼稚園	土肥 義紹	金田町下分 701番地	58-6510	58-6510
2		認定こども園三島幼稚園	好井 瑞皖	三島宮川3丁目20番4号	24-3183	24-3183
3		愛和認定こども園	横垣 千晶	中之庄町 1216番地	24-3533	24-3533
4		緑ヶ丘認定こども園	関 理恵	金生町山田井 350番地	58-6111	58-6111
5		幼保連携型認定こども園アンジェリーナ	宮本 潤子	土居町上野乙158番地1	74-6980	74-6980

資料8. 市立幼稚園・認定こども園・小学校・中学校校地・建築面積一覧

(令和8年4月1日現在)

番号	区分	校(園)名	校地面積(㎡)		建築面積(㎡)		
			校 地	運動場(再掲)	校 舎	体育館	武道館
1	小 学 校	川之江小学校	26,635	13,323	8,196	1,055	－
2		金生第一小学校	17,368	11,939	4,610	719	－
3		金生第二小学校	12,077	7,266	3,243	532	－
4		上分小学校	13,217	5,940	2,784	833	－
5		南小学校	22,257	12,807	4,094	781	－
6		川滝小学校	10,304	6,175	1,871	816	－
7		妻鳥小学校	17,094	10,550	5,505	989	－
8		松柏小学校	14,948	6,998	5,494	809	－
9		三島小学校	18,250	7,203	4,456	1,163	－
10		中曽根小学校	9,395	5,642	3,619	633	－
11		中之庄小学校	16,327	7,833	5,302	1,011	－
12		寒川小学校	16,199	6,277	3,504	836	－
13		豊岡小学校	11,140	6,958	2,816	510	－
14		新宮小学校	3,415	1,467	2,556	784	－
15		長津小学校	13,622	5,751	2,986	422	－
16		小富士小学校	13,781	6,554	2,175	422	－
17		北小学校	15,275	7,075	2,702	422	－
18		土居小学校	16,270	5,920	2,939	592	－
19		関川小学校	10,674	5,031	1,964	811	－
1	中 学 校	川之江北中学校	25,746	14,956	6,342	1,190	350
2		川之江南中学校	26,317	15,537	6,530	1,190	350
3		三島西中学校	33,548	10,940	6,906	1,431	522
4		三島南中学校	28,315	11,450	5,133	1,400	522
5		三島東中学校	29,186	14,548	7,694	1,841	522
6		新宮中学校	2,102	903	1,623	500	－
7		土居中学校	30,276	14,276	7,644	1,138	490
1	幼 稚 園・ 認 定 こ ど も 園	三島東幼稚園	5,766	2,780	589	－	－
2		新宮幼稚園	1,567	223	199	－	－
3		川之江こども園	6,130	2,959	1,832	－	－
4		金田こども園	1,252	1,000	866	－	－
5		土居東こども園	3,932	623	1,257	－	－
1	私 立 認 定 こ ど も 園	認定こども園金生幼稚園	2,372	977	1,057	－	－
2		認定こども園三島幼稚園	4,579	2,698	1,339	－	－
3		愛和認定こども園	8,389	4,153	2,177	－	－
4		緑ヶ丘認定こども園	6,050	2,333	1,301	－	－
5		幼保連携型認定こども園アンジェリーナ	2,992	335	955	－	－

資料9. 四国中央市学校給食共同調理場運営委員会委員名簿

(令和8年4月1日現在)

選出機関	職 名	氏 名	備 考
校 長 会 代 表	校長会給食担当	石川 佳代子	上分小学校長
//	校長会給食担当	森田 典子	豊岡小学校長
//	校長会給食担当	神野 尚代	関川小学校長
幼稚園代表	土居東幼稚園長	高橋 智代里	
PTA代表	市 PTA 連合会副会長	石川 真樹	新宮小中学校 PTA 会長
//	市 PTA 連合会副会長	大窪 雄二	三島東中学校 PTA 会長
//	市 PTA 連合会理事	毛利 武史	上分小学校 PTA 会長
//	市 PTA 連合会理事	真鍋 絵美	長津小学校 PTA 会長
学校給食会代表	学校給食会理事長	喜井 佑太	
保 健 所	四国中央保健所	尾崎 和子	
校 医	宇摩医師会	川上 郁夫	
学校薬剤師会代表	学校薬剤師	田中 耕治郎	
学校栄養士会代表	学校栄養教諭	矢野 美和	
公募による		大西 悦子	
//		青木 聖美	

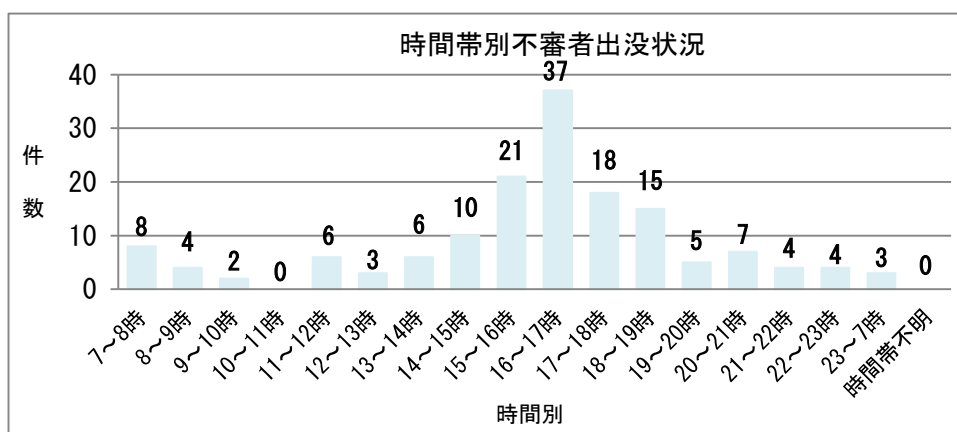
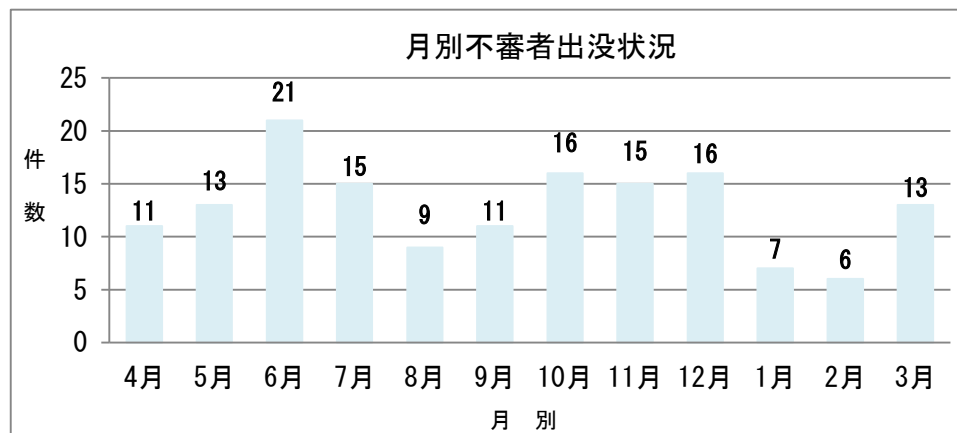
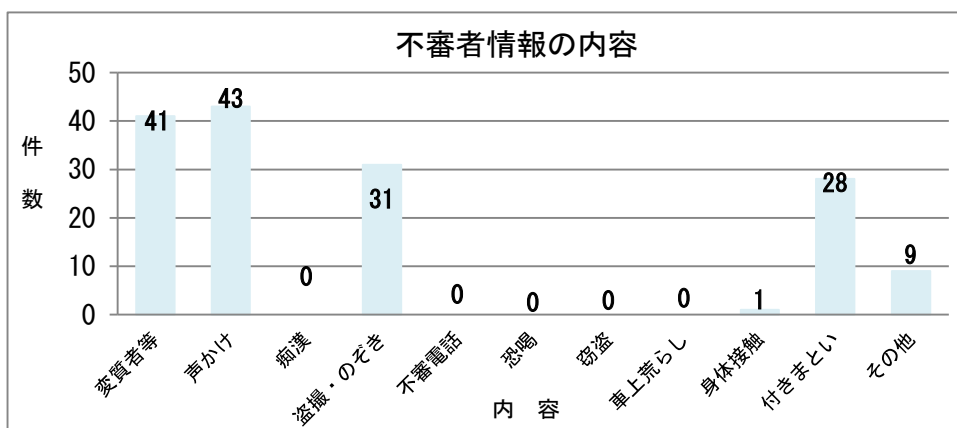
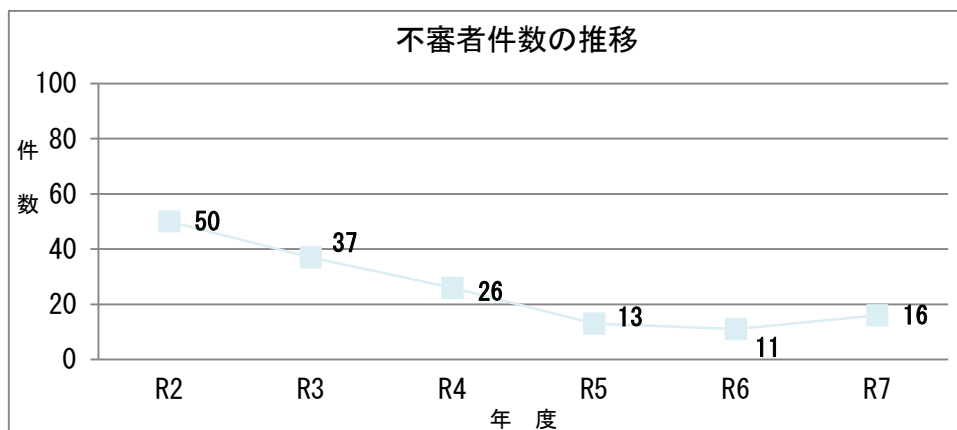
※ 任期満了日は、令和8年7月31日。また、備考等は令和7年度の役職で記載。

資料10. 四国中央市少年育成センター運営協議会委員名簿

(令和8年4月1日現在)

氏 名	備 考
丸戸 一成	四国中央警察署 生活安全課長
宮内 俊洋	愛媛県立三島高等学校校長
一柳 栄一	四国中央市社会福祉協議会副会長
藤原 弘之	四国中央市民生児童委員協議会会長
鈴木 康令	四国中央市PTA連合会理事
鈴木 眞由美	四国中央市連合婦人会会長
藤川 和章	四国中央地区保護司会会長
高橋 優子	四国中央地区更生保護女性会監事
榮 英治郎	四国中央市少年補導委員連絡協議会会長
土井 祥二郎	四国中央市小中学校校長会 関川小学校校長
鈴木 裕子	四国中央人権擁護委員 こども委員長
薦田 幸広	川之江南中校区おやじの会会長
石黒 忠則	四国中央市愛護班連絡協議会会長
大西 誠治	公募委員
石水 雅人	公募委員

資料11. 不審者情報(令和2年度から令和7年度までの推移)



資料12. 社会教育施設一覧表

※教育委員会所管分
(令和8年4月1日現在)

施 設 名 称	住 所	電話番号	FAX
東町集会所	四国中央市川之江町4134番地	—	—
西川原集会所	四国中央市妻鳥町1095番地1	—	—
中之町集会所	四国中央市妻鳥町794番地1	—	—
浜田集会所	四国中央市川之江町411番地2	—	—
立石集会所	四国中央市三島朝日2丁目8番11号	—	—
朝日東部集会所	四国中央市三島朝日2丁目7番22号	—	—
大僧集会所	四国中央市村松町576番地4	—	—
東宮集会所	四国中央市土居町野田甲658番地1	—	—
樋の口集会所	四国中央市土居町津根3464番地1	—	—
梅ヶ町集会所	四国中央市土居町中村735番地1	—	—
親友館	四国中央市土居町天満1927番地	—	—
暁雨館(ぎょううかん)	四国中央市土居町入野178番地1	28-6325	28-6326
歴史考古資料館高原ミュージアム	四国中央市川之江町2217番地83	28-6260	28-6260
端華の森古墳館	四国中央市上柏町宮の上817番地	—	—
保存民家 細川家住宅	四国中央市富郷町津根山352番地9	—	—

資料13. 四国中央市愛護班連絡協議会役員名簿

(令和8年5月1日現在)

役職名	氏 名	備 考
会 長	石黒 忠則	
副会長	篠原 晃	
監 事	阪本 信也	
監 事	鈴木 一弘	
理 事	新田 浩介	
理 事	高原 章	
理 事	岡崎 たまみ	
理 事	竹本 誠	
理 事	大西 誠治	
理 事	脇 美代	
理 事	石川 明日香	
理 事	田邊 恵子	
事務局長	長野 和己	
会 計	石川 淳代	

資料14. 四国中央市連合婦人会役員名簿

(令和8年5月1日現在)

役職名	氏 名	備 考
会 長	鈴木真由美	金田婦人会
副会長	石川ひとみ	新宮婦人会
副会長	由藤美世子	西庄婦人会
副会長	加藤みどり	金田婦人会
副会長	尾藤多恵子	川滝婦人会
書 記	田邊富久江	新宮婦人会
書 記	野村亜紀子	金田婦人会
会 計	石川 繁子	川滝婦人会
監 事	南 美和子	金田婦人会
監 事	山川 明美	川滝婦人会
顧 問	下司早智子	金田婦人会
顧 問	秦泉寺昶子	金田婦人会

資料15. 四国中央市社会教育委員名簿

(令和8年4月1日現在)

役 職	氏 名	役 職 名	備 考
	宇田 智子	市校長会代表	
	石黒 忠則	市愛護班連絡協議会会長	
	石川 真樹	市PTA連合会会長	
	石川 満子	市文化協会副会長	
	宮内 則人	市公民館連絡協議会会長	
	橋本 裕式	市人権教育協議会会長	
	鈴木 真由美	市連合婦人会会長	
	小松 陽子	しこちゅ〜ファミリー	
	高岡 淳	公益財団法人伊予三島奨学会理事	
	青木 千穂	しこちゅ〜ファミリー	

資料16. 四国中央市PTA連合会役員名簿

(令和8年5月31日現在)

役職名	氏名	P・T 区分	所属単P名	単P 役職名	地域	専門部担当委員会
会 長	石川 真樹	P	新宮小中学校	顧問	新宮	-
副会長	竹本 誠	P	妻鳥小学校	会計	川之江	総務
	大窪 雄二	P	三島小学校	会長	三 島	保健体育委員会
	守屋 高広	P	中曽根小学校	会長		広報委員会
	河村 幸志	P	豊岡小学校	顧問		総務
	鈴木 康令	P	小富士小学校	会長	土 居	健全育成・研修委員会
	近藤 智広	P	小富士小学校	顧問		総務
	近藤 亜希子	P	土居中学校	会長		人権・同和教育委員会
	宇野 公規	T	川之江南中学校	校長	-	-
理 事	鎌倉 裕基	P	川之江小学校	会長	川之江	健全育成委員会
	齋藤 貴大	P	金生第一小学校	会長		広報委員会
	石川 美咲	P	金生第二小学校	会長		人権・同和教育委員会
	高橋 秀和	P	上分小学校	会長		保健体育委員会
	久保 章展	P	南小学校	会長		人権・同和教育委員会
	篠原 真一郎	P	川滝小学校	会長		広報委員会
	伊藤 沙妃	P	妻鳥小学校	会長		研修委員会
	高橋 正幸	P	川之江北中学校	会長		研修委員会
	由藤 博明	P	川之江南中学校	会長		保健体育委員会
	大西 嘉一郎	P	新宮小中学校	会長	新宮	健全育成委員会
	福田 木綿子	P	松柏小学校	会長	三 島	研修委員会
	古鎌 知義	P	中之庄小学校	会長		保健体育委員会
	大西 祐実	P	寒川小学校	会長		人権・同和教育委員会
	香川 咲貴子	P	豊岡小学校	会長		健全育成委員会
	坂上 栄治	P	三島東中学校	会長		広報委員会
	藤川 文耶	P	三島西中学校	会長		保健体育委員会
	尾崎 誠司	P	三島南中学校	会長		人権・同和教育委員会
	宮川 晃	P	長津小学校	会長	土 居	健全育成委員会
	三好 宏享	P	北小学校	会長		研修委員会
	山内 清年	P	土居小学校	会長		広報委員会
	川口 寿文	P	関川小学校	会長		保健体育委員会
	石橋 範子	T	川滝小学校	校長	校長会	人権・同和教育委員会
	續木 徹	T	土居中学校	校長		人権・同和教育委員会
	友安 敏博	T	上分小学校	校長		健全育成委員会
	合田 義教	T	三島東中学校	校長		健全育成委員会
	石川 佳代子	T	金生第一小学校	校長		研修委員会
	神野 尚代	T	中之庄小学校	校長		研修委員会
	四宮 章裕	T	南小学校	校長		広報委員会
	吉岡 佐織	T	長津小学校	校長		広報委員会
	土井 祥二郎	T	関川小学校	校長		保健体育委員会
	守屋 智彦	T	三島西中学校	校長		保健体育委員会
顧問	大西 広志	P	川之江北中学校	副会長	川之江	-
	近藤 和明	-	-	-	土居	-
監 事	村上 将士	-	-	-	川之江	-
	合田 澄	-	-	-	川之江	-
事務局	迎 弘季	-	-	-	-	-

資料17. 四国中央市部活動地域移行検討委員会委員名簿

(令和8年4月1日現在)

役職名	氏 名	備 考
	藤田 恭二	
	近藤 泰久	
	井川 方典	
	本田 穰司	
	高橋 信行	
	森實 繁仁	
	石川 幸雄	
	近藤 和明	
	石川 典英	
	守屋 智彦	
	神野 茂	
	合田 義教	
	宇高 義和	
	脇 展子	

資料 18. 四国中央市文化財保護審議会委員名簿

(令和 8 年4月1日現在)

役 職 名	氏 名	備 考
	井原 恒久	
	寺尾 保仁	
	大西 史郎	
	岡田 利文	
	石村 拓朗	
	横内 誠司	
	脇 斗志也	

資料 19. 四国中央市博物館等運営協議会委員名簿

(令和8年4月1日現在)

役 職 名	氏 名	備 考
	石川 英子	
	脇 博之	
	谷 晶子	
	續木 一雄	
	牧山 勝太郎	
	横内 誠司	
	大西 史郎	
	田尻 淑恵	

資料 20. 四国中央市図書館協議会委員名簿

(令和8年4月1日現在)

役 職 名	氏 名	備 考
	神野 尚代	学校長代表
	片上 泰彦	学校長代表
	新堀 理恵	就学前施設代表
	榎本 柊真	学校図書館主任代表
	宮内 則人	公民館長代表
	鈴木 瑞穂	公民館主事代表
	森川 啓子	学識経験者
	森下 聖子	図書館ボランティア活動代表
	伴野 三貴子	図書館ボランティア活動代表
	眞鍋 敦美	図書館ボランティア活動代表
	越智 千代	公募による委員
	鈴木 ゆみ	公募による委員

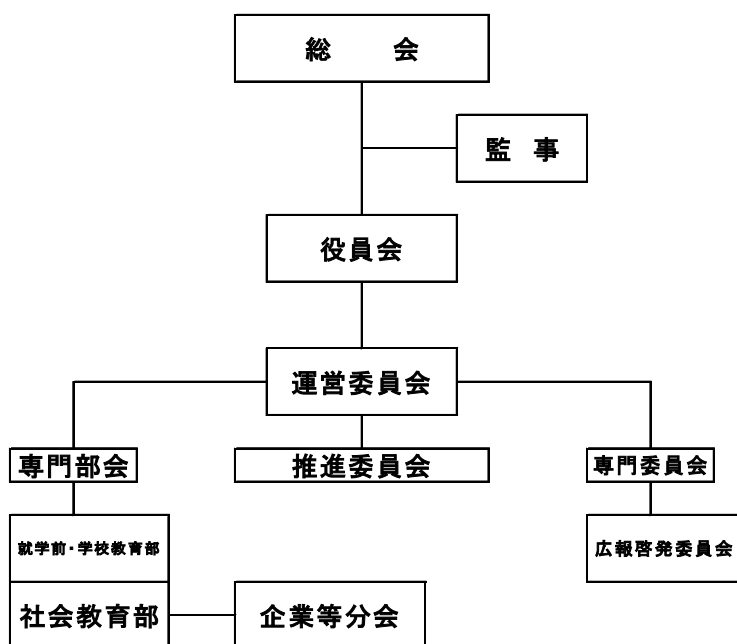
資料21. 四国中央市人権教育協議会役員名簿・組織図

■ 人権教育協議会の役員名簿

(令和8年6月8日現在)

役 職	氏 名	所 属
会 長	橋本 裕式	学識経験者
副会長	山口 佐人	市障がい者福祉団体連合会長
副会長	江口 一志	市人権対策協議会長
副会長	古東 圭介	総務部長
副会長	岡崎 学	教育部長
副会長	續木 徹	小・中学校代表校長
副会長	佐藤 千春	就学前代表園長
監 事	吉原 敦	市議会教育厚生委員長
監 事	石川 真樹	市PTA連合会長
相談役	村上 正哲	県人権教育協議会副会長
事務局長	山田 仁美	生涯学習課長

■ 人権教育協議会の組織図



[illegible]